

ウェルネス伊野北棟外壁等改修工事

図		面		表	
sheet no	意匠	sheet no	意匠	sheet no	意匠
01	特記仕様書（建築改修工事編）（1）	11	建具記号表		
02	特記仕様書（建築改修工事編）（2）	12	建具表（1）		
03	特記仕様書（建築改修工事編）（3）	13	建具表（2）		
04	特記仕様書（建築改修工事編）（4）	14	建具表（3）		
05	附近見取図・配置図	15	建具表（4）		
06	1・2階平面図	16	劣化図（1）		
07	立面図	17	劣化図（2）		
08	改修前 会議室廻り詳細図	18	劣化図（3）		
09	改修後 会議室廻り詳細図				
10	矩計図				

令和7年4月現在
表紙共19枚

いの町
（株）MA設計事務所

3

防水改修工事

○降雨等に対する養生方法(とい共)

※改修標準仕様書3.1.3(5)(7)～(9)による

[3.1.3]

○既存防水の処理

既存保護層の撤去・行う(範囲・図示)
既存防水層の撤去○行う(範囲○図示)
立上り部の防水層撤去・行う(・POS・POS1・M4S・M4S1・S4S・S4S1)
既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去・行う(・M4AS・M4AS1・M4C・M4D1・L4X)

[3.2.3、4、6]

○既存下地の処理

既存下地の補修箇所、範囲、数量等○図示

[3.2.6]

○塗膜防水

工法	種別	施工箇所	備考
○POX	※X-1	図示	脱気装置・設ける 改修用ドレ
	○X-2		
	・X-1H		
	・X-2H		
・L4X	・X-1		脱気装置・設ける
	※X-2		
	・X-1H		
	・X-2H		
・P1Y	※Y-2		保護層・保護モルタル・()
・P2Y	※Y-2		保護層・保護モルタル・()

脱気装置の種類及び設置数量 ※主材料の製造所の指定による
(種類:、数量 個/㎡)

シーリング改修工法の種類
・シーリング充填工法
・拡幅シーリング再充填工法
・ブリッジ工法
○シーリング再充填工法
シーリング材の種類、施工箇所
下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。

施工箇所	シーリング材の種類(記号)
図示	図示

シーリング面への仕上げ塗材仕上げ等○行う・行わない
ブリッジ工法 ポンドブレイカー張り・適用する
エッジング材張り・適用する
接着性試験 ※簡易接着性試験・引張接着性試験(部位)
期間は(10)年とし、請負業者、施工業者、製造業者の3社連名の保証とする。

○カーリング

○防水保証期間

4-2

外壁改修工事(モルタル塗り仕上げ外壁)

○ひび割れ部改修工法

※樹脂注入工法
[4.1.4][4.3.5～8]

種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(ml/m)
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300	※130
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	※50～100	※40
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上～0.5未満	※100～200	※70
	0.5以上～1.0未満	※150～250	※130

注入状況の確認方法 ※コア抜き検査 抜き取り部の補修方法: ※図示
()

○Uカットシール材充填工法
○シーリング材充填
充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系
ポリマーセメントモルタルの充填・行う
・可とう性エポキシ樹脂

・シール工法
・パテ状エポキシ樹脂
・可とう性エポキシ樹脂

○充填工法

※充填工法
・エポキシ樹脂モルタル
○ポリマーセメントモルタル
[4.1.4][4.3.9、10]

・モルタル塗替え工法
・現場調査材料
・既調合材料
既製目地材・使用する(形状・図示)
仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の処置 ※図示
()

○呼び部改修工法

4-3

外壁改修工事(タイル張り仕上げ外壁)

○既存タイル張りの撤去

・ひび割れ部改修工法

○呼び部改修工法

4-4

外壁改修工事(仕上げ外壁等改修)

○既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整

○下地調整塗材

○仕上げ塗材仕上げ

4-5

外壁改修工事(仕上げ外壁等改修)

○既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整

○下地調整塗材

○仕上げ塗材仕上げ

4-6

外壁改修工事(仕上げ外壁等改修)

○既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整

○下地調整塗材

○仕上げ塗材仕上げ

4-7

外壁改修工事(仕上げ外壁等改修)

○既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整

○下地調整塗材

○仕上げ塗材仕上げ

Special note

Introductory remarks

ウエルネス伊野北棟外壁等改修工事

特記仕様書(建築改修工事編)(2)

意匠

NO. 2654

2025. 4

drawn by

checked by

岩原英和

scale 1/

1級建築士 登録第298514号 岩原英和

92

5

○改修工法

○アルミ製建具

○ガラス

○網戸等

6

○改修範囲

○既存床の撤去及び下地補修

○既存壁の撤去及び下地補修

○施工一般

○木材

○網材

○接着剤

○軽量鉄骨天井下地

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う・図示

天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲
※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う・図示

既存天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修 ※既存のまま・図示

ビニル床シート等の除去 ※仕上げ材のみ（接着剤とも）
・下地モルタルとも（※図示の範囲・撤去範囲全て）
合成樹脂床材の除去工法・機械的除去工法・目荒し工法
改修後の床の清掃範囲・（・）・図示
既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による

間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修
※改修標準仕様書4.4.9によるモルタル塗り
（塗り厚 25mm を超える場合の処置 ※図示・（・））

材料のホルムアルデヒド放散量
※1各章共通事項 室内空気汚染（揮発性有機化合物）対策 による

本工事に使用する木材は、高知県内産材（高知県内の森林から生産された木材）を使用するものとする。但し、これにより難しいものは監督員の承認を得て使用すること。
日本農林規格JAS以外の材料を使用する場合は、日本農林規格の品質基準に準じたものとなっていることを証明する資料を監督職員に提出すること。
・代用樹種 ※使用できない・使用箇所（・）

間伐材等の適用・使用する（使用箇所）
木材の含水率 ※A種・B種（以降の表に記載のある場合はその数値を優先する）

・JAS 1083-5 製材-第5部に基づく下地用製材 [6.5.2]

施工箇所	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用
		※2級		※A種・B種		

・JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材

施工箇所	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用
見え掛り面		※上小節		※A種・B種		
見え掛り面以外		※小節以上		※A種・B種		

・JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材

施工箇所	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	保存処理	間伐材等の適用
		※1等		※10%以下 ・A種・B種		

○JAS 1083（製材）以外の製材

施工箇所	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	防腐・防蟻処理	含水率	間伐材等の適用
会議室	図示	造作材の場合 ※A種	無	無	※A種 ・B種	無

ホルムアルデヒドの放散量 [6.5.3、4][6.8.2][6.9.2][6.11.4、5]
※1各章共通事項 室内空気汚染（揮発性有機化合物）対策 による。

野縁等の種類 屋外・19形 ※25形 [6.6.2~4]
屋内 ※19形・25形
・屋外の軒天井、ピロティ天井等
工法
1章 適用区分による風圧力の（・1・1.15・1.3）倍の風圧力に対応した工法
野縁受、吊りボルト及びビーンサートの間隔・図示・（・）
周辺部の端からの間隔・図示・（・）
野縁の間隔・図示・（・）
既存の埋込みインサート ○使用する・使用しない
あと施工アンカーの引抜き試験・行う 試験箇所数
※屋内の場合、当該階において3箇所
・（・）箇所
確認強度
※吊りボルトの間隔が900mm以下、かつ天井面構成部材等の単位面積当たりの質量が20kg/㎡以内の天井の場合
400N程度
・（・）N
・行わない
・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合 補強方法 ※図示・（・）
・天井のふところが1.5m以上3m以下の場合 補強方法 ※標準仕様書6.6.4(8)による・図示
・天井のふところが3mを超える場合 補強方法 ※図示・（・）
・天井下地材における耐震性を考慮した補強 補強箇所 ※図示・（・）
補強方法 ※図示・（・）

○ビニル床シート

○ビニル幅木

○せっこうボード、その他ボード及び合板張り

○壁紙張り

○モルタル塗り

[6.8.2、3]

種類の記号	施工箇所	色柄	特殊機能	厚さ (mm)
※FS	会議室	○無地 ・マーブル柄 ・柄物	・帯電防止 ・耐動荷重 ・防滑性 ・耐薬品性	※2.0 ・
・				

工法 ※熱溶接工法・目地処理工法・（・）
帯電防止 帯電防止性能評価値（JIS A 1455） 1.2 以上～ 3.2 未満
又は体積電気抵抗値（JIS A 1454）1x10⁷～1x10¹⁰Ω程度

材質の種類 ※軟質・硬質 [6.8.2]
高さ (mm) ※60・75・100
厚さ (mm) ※1.5以上・（・）

[6.13.2、3]

種類	JIS記号	厚さ (mm)、規格等
・硬質木毛セメント板	G HW	・15・20・25・
・中質木毛セメント板	G MW	・15・20・25・
・普通木毛セメント板	G NW	・15・20・25・
・硬質木片セメント板	G HF	・12・15・18・21・
・普通木片セメント板	G NF	・30
・けい酸カルシウム板	0.8 FK 1.0 FK	タイプ2（無石綿）・6・8
・ロックウール化粧吸音板	DR	※フロッタイク'（※9（不燃）・12（不燃）・（不燃）
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※25・
・ガラス繊維吸音ボード32K	GW-B	※25（ガラスクロス包）・
○せっこうボード	GB-R	※12.5（不燃）・15（不燃）・9.5
・不燃積層せっこうボード	GB-NC	9.5（不燃）・化粧無（下地張り用） ・化粧有（トラバーチン模様）
・シージングせっこうボード	GB-S	12.5（・不燃・準不燃）
・強化せっこうボード	GB-F	・12.5（不燃）・15（不燃）
・せっこうラスボード	GB-L	9.5
・化粧せっこうボード（木目）	GB-D (W)	12.5（不燃） 幅 440mm 程度 模様（※柱目・板目） 専用下地材有り
○化粧せっこうボード（トラバーチン模様）	GB-D(T)	9.5（準不燃）
・普通合板	G	・生地、透明塗料塗り（ラワン合板程度） ・不透明塗料塗り（しな合板程度）
・天然木化粧合板	G	
・特殊加工化粧合板	G	・オーバーレイ・プリント・塗装
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903 による 厚さ1.2
・ポリエステル樹脂化粧板		
・ミディアムファイバーボード	G G-MDF	・3・7・9・12・無研磨・研磨
・単板張りパーティクルボード	G	・無研磨板・研磨板 ・10・12・15・18・
・化粧パーティクルボード	G	・単板オーバーレイ・プラスチックオーバーレイ・塗装 ・10（難燃）・12（難燃）・
・ハードボード（素地）	G HB	・無研磨板（・スタンダード・テンバード） ・研磨板（・スタンダード・テンバード）
・ハードボード（化粧）	G	・内装用・外装用 ・2.5・3.5・5・7
・インシュレーションボード	G A-IB T-IB	A級 ・9・12・15・18
・火山性ガラス質複層化粧加工K2	密度 A I	・6・9・12

せっこうボード等の下地 ※図示
遮音シール材・適用する（・シーリング材・ジョイントコンパウンド）
合板類、繊維板及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量
※「1（各章共通事項）、室内空気汚染（揮発性有機化合物）対策」による
合板類の張付け・A種 ※日種
せっこうボードの目地工法・仕上表による・（・）

[6.14.2、3]
ホルムアルデヒド放散量
※1各章共通事項 室内空気汚染（揮発性有機化合物）対策 による

施工箇所	壁紙の種類					防火性能	備考
	紙	繊維	プラスチック	無機質	その他		
会議室	・	・	・	○	・	※不燃・準不燃	
	・	・	・	・	・	※不燃・準不燃	

モルタル・プラスター面の下地調整 ※B種・A種
コンクリート面の下地調整 ※B種・A種
せっこうボード面の下地調整 ※B種・A種

モルタル・現場調合材料 ○既調合材料 [6.15.3、5、6]
既製目地材・使用する（施工箇所：形状：※図示・）
床の目地・設ける（工法 ※押し目地・）
目地割り ※2㎡程度（最大目地間隔3m程度）・（・）
壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理 ※図示

建具改修工事

Special note
Introductory remarks

現代建築設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第298514号 岩原英和

ウェルネス伊野北棟外壁等改修工事

特記仕様書
(建築改修工事編) (3)

意匠

03

date NO. 2654
2025. 4

drawn by

checked by 岩原英和

scale 1/

7

材料

塗装改修工事

地下調整

錆止め塗料塗り

塗装

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
※1各章共通事項 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策 による
防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・次の箇所を除き防火材料とする(箇所)

塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲
※塗替え面積の30% 図示

既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う(箇所) ・行わない

下地調整

下地面の種類	下地調整の種類 塗替え	ひび割れ部の補修
木部	※RB種	
鉄鋼面	※RB種	
亜鉛めっき鋼面	※RB種	
亜鉛めっき鋼面(鋼製建具等)	※RB種	
モルタル面、プラスター面	※RB種	・行う
コンクリート面(DP以外)、ALCA®®面	※RB種	・行う
コンクリート面(DP)	・RB種 ・RC種	・行う
押出成形セメント板面	・RA種 ・RB種 ・RC種	・行う
せっこうボード®面、その他®®面	※RB種	

錆止め塗料塗りの種類 [7.4.2、3]

素地面	塗装の種類	塗料の種類	工程の種類
鉄鋼面	SOP (工程の種類は表7.4.3)	塗替え	A種
		新規見え掛け	A種
		新規見え隠れ	A種
	EP-G (工程の種類は表7.4.3)	塗替え	※B種 ・A種
		新規見え掛け	※B種 ・A種
		新規見え隠れ	※B種 ・A種
DP (工程の種類は表7.4.4)	塗替え	7.4.2(1)(イ)(b)による。 7.4.2(1)(イ)(a)による。	
	新規	による。	
亜鉛めっき鋼面	SOP (工程の種類は表7.4.5)	塗替え	※A種 ・B種
		新鋼製建具等	※A種 ・B種
		新規その他	※B種
	EP-G (工程の種類は表7.4.5)	塗替え	C種
		新鋼製建具等	C種
		新規その他	C種
	DP (工程の種類は表7.4.6)	塗替え	B種
		新規	B種

[7.5.2~7.12.2]

塗装の種類	塗装面	工程			
		塗替え	新規		
・合成樹脂調合ベイント塗り (SOP) 塗料の種類 ※1種 ・2種	木部(外部)	※B種	※A種		
	木部(内部)	※B種	※B種		
	鉄鋼面	※B種	・A種 ※B種		
	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具等)	※A種	※B種		
	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具等)	※B種	※B種		
・クリアラッカー塗り (GL)	木部	・A種 ※B種	・A種 ※B種		
・7カ®®樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD) ①耐候性塗料塗り (DP)	屋内のコンクリート面、モルタル面	※B種	※B種		
	鉄鋼面 上塗り	・	—		
	・1級 ②2級 ・3級				
	亜鉛めっき鋼面 上塗り	・	—		
	・1級 ・2級 ・3級				
・つや有り合成樹脂 エマルションベイント塗り (EP-G)	コンクリート面等	※B種	・A種 ・B種		
	屋内の木部	※B種	※A種		
	屋内の鉄鋼面	※B種	・A種 ※B種		
	屋内の亜鉛めっき面	※B種	・A種 ・B種		
・合成樹脂エマルションベイント塗り(EP)		※B種	・A種 ・B種		
・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)		・A種 ※B種	・A種 ※B種		
・ステイン塗り		・ビグメントステイン塗り ・オイルステイン塗り(OS)			
・木材保護塗料塗り(WP)		・A種 ※B種	・A種 ※B種		
つや有り合成樹脂エマルションベイント塗り(コンクリート面、モルタル面、プラスター面、 せっこうボード面、その他ボード面)の塗替えの場合のしめ止め ※改修標準仕様書7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする () 合成樹脂エマルションベイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※改修標準仕様書7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする () 高日射反射率塗料塗り ①G					
下地調整(改修標準仕様書7.2.2) ・RA種 ※RB種 ・RC種					
工程	塗料その他				塗付け量 (kg/m ²)
	規格番号	規格名称	種類	等級	
塗料塗り	JIS K5675	屋根用高日射 反射率塗料	2種	・1種 ・2種 ・3種	塗料製造所の仕様による

8-1

鉄筋

鉄筋工事

鉄筋の継手

鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む)

圧接完了後の試験

割裂補強筋

鉄筋の種類等 [8.2.1][表8.2.1]

種類の記号	呼び径(mm)	備考
①SD295	※D16以下	
①SD345	※D19以上	
・		
・		

形状等 [8.2.2]

種類	種類の記号	網目の形状、寸法、鉄線の径(mm)	使用部位
・溶接金網			
・鉄筋格子			

継手方法等 [8.3.4][8.4.2、3]

部位	継手方法	呼び径(mm)
柱・梁の主筋	※ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手	※D19以上
耐力壁の鉄筋	※重ね継手	
その他の鉄筋()	※重ね継手	

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ [8.3.4]

・構造関係共通図(配筋標準図)3.1(a) による

①フックのありなしにかかわらず、40d(軽量コンクリートの場合は50d)と、
構造関係共通図(配筋標準図)3.1(a) 表3.1の重ね継手長さのうち大きい値とする

・図示

継手位置図

・構造関係共通図(配筋標準図)5.1、6.1、7.1、7.3、8.1による

・図示

・鉄筋の定着長さ

・構造関係共通図(配筋標準図)3.1(b)による

・図示

鉄筋のかぶり厚さ(目地底から算出を行う)

①構造関係共通図(配筋標準図)表4.1による

・図示

柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無

①無し

・有り 適用箇所()

最小かぶり厚さ

・鉄筋径の1.5倍以上

・()

軽量コンクリートで土に接する部分

・無し

・有り 適用箇所()

・構造関係共通図(配筋標準図)表4.1に加える厚さ ()mm

・()

耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等)

・無し

・有り 適用箇所()

・構造関係共通図(配筋標準図)表4.1に加える厚さ ()mm

・()

鉄筋相互のあき(特殊な鉄筋を除く)

[8.3.5][図8.3.5]

①構造関係共通図(配筋標準図)4.1による

・図示

外観試験 ※行う (全数)

[8.3.8]

全数試験 ・行う

※超音波探傷試験

適用箇所 ・図示()

仕様 ・() ・図示 [8.21.6][8.22.7]

8-5

グラウト材

グラウト工事

グラウト材 [8.2.12]

①無収縮グラウト材(セメント、混和剤、砂は無収縮モルタルに準ずる)

無収縮グラウトの品質及び試験方法

ブリージング	練り混ぜ2時間後のブリーディング率
無収縮性	材料 7日 収縮しない
圧縮強度	材料 3日 20N/mm ² 以上 材料 28日 40N/mm ² 以上
塩化物量	0.30kg/m ³ 以下
試験方法	1) 日本道路公団規格(JHS)312-1999「無収縮モルタル品質管理試験方法」による。プレミックス形と現場調合形で混和材が同一の場合はプレミックス形のみとする。 2) 塩化物量の試験は、JIS A 1144「フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法」による。

Special note
introductory remarks

ウエルネス伊野北棟外壁等改修工事

特記仕様書
(建築改修工事編) (4)

意匠

1級建築士 登録第298514号 岩原英和

NO. 2654
2025. 4

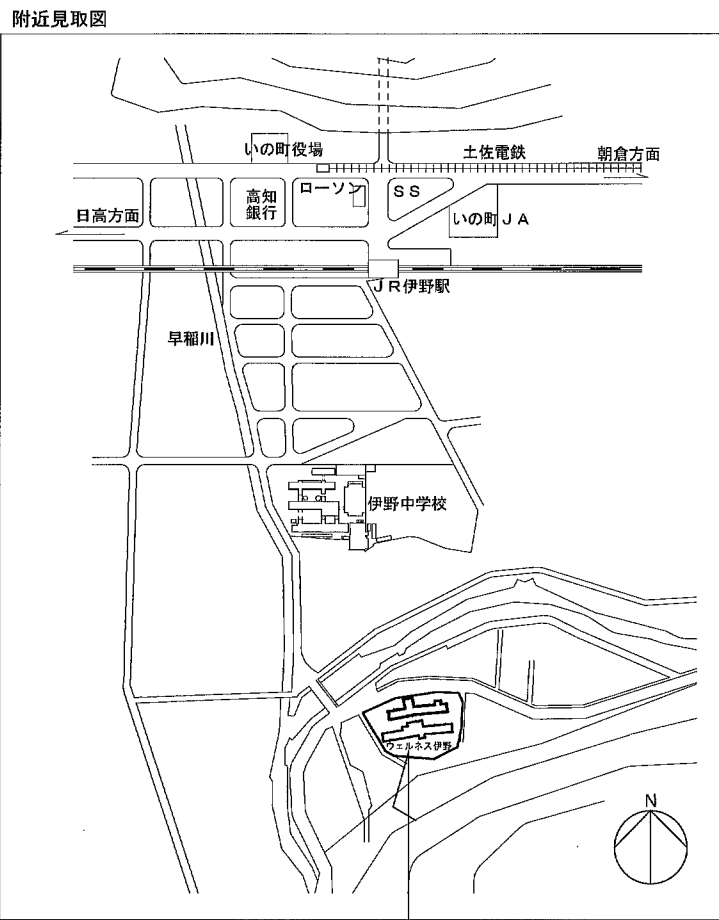
drawn by

checked by
岩原英和

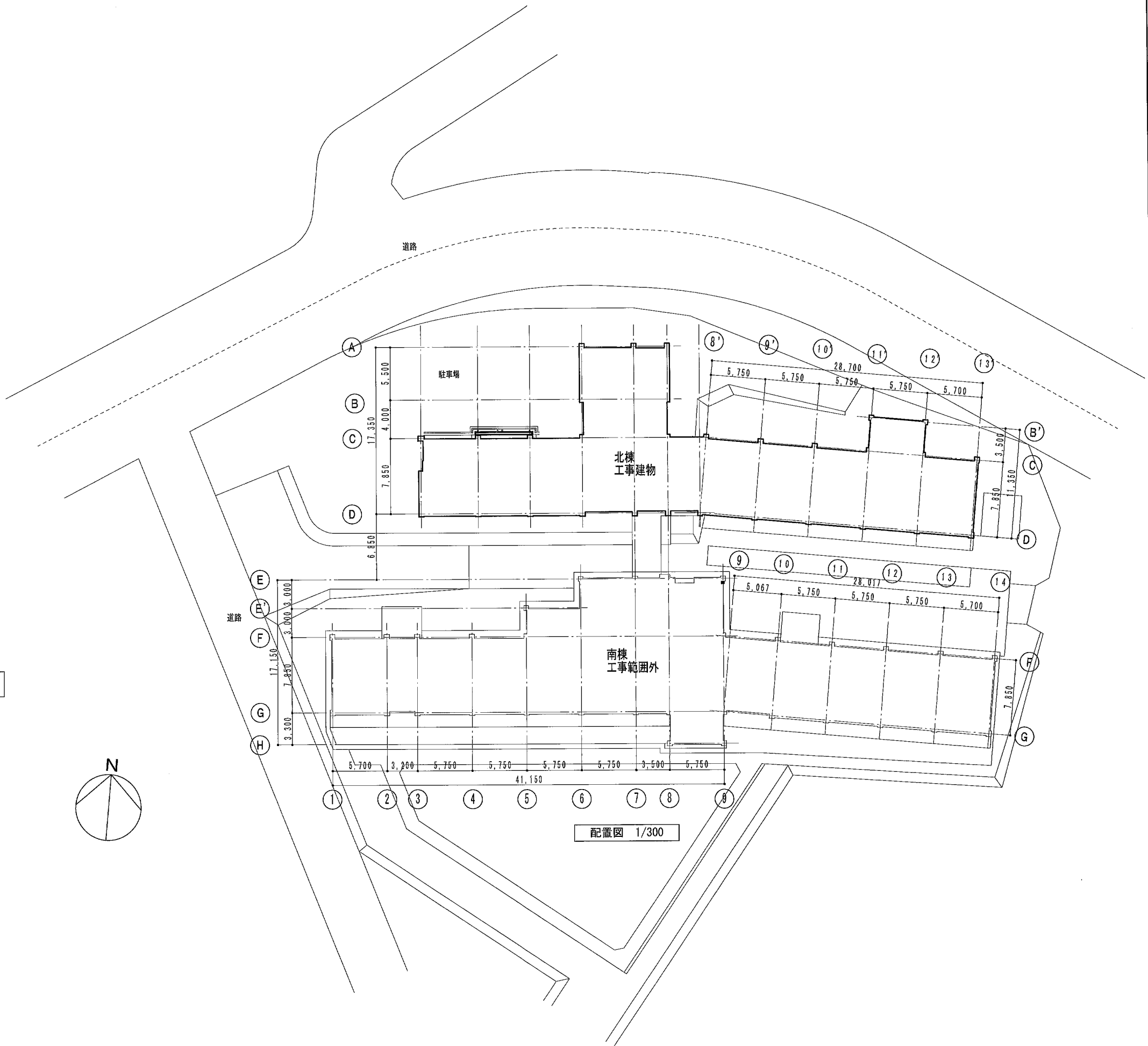
scale 1/

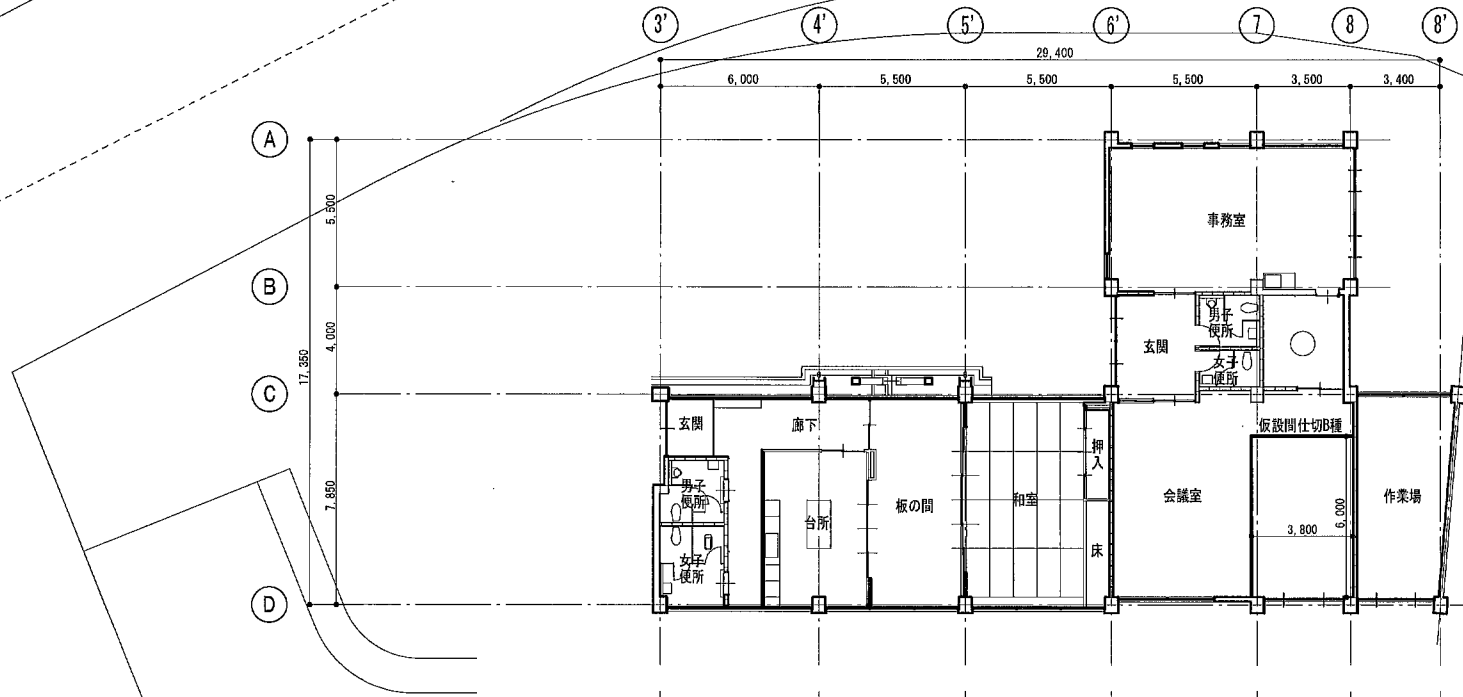
04

工事概要	
北棟外壁改修工事	
劣化部補修	1式
外壁シーリング打替え	1式
外壁及び軒天塗装改修	1式
1階会議室サッシ及びそれに伴う防水改修	1式

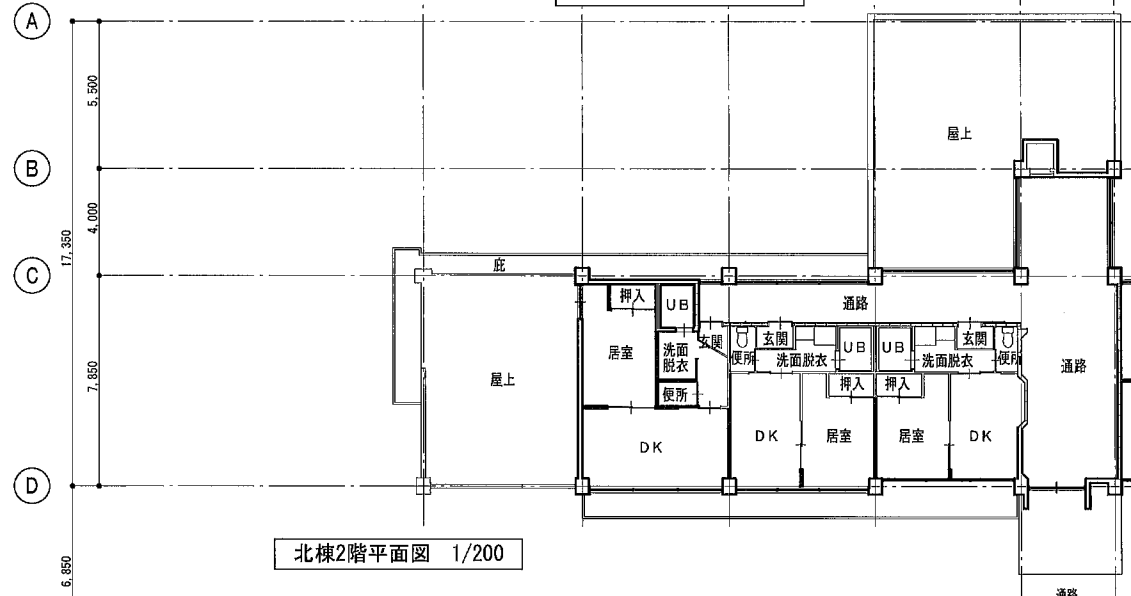


工事場所：吾川郡いの町6032番地3
ウェルネス伊野

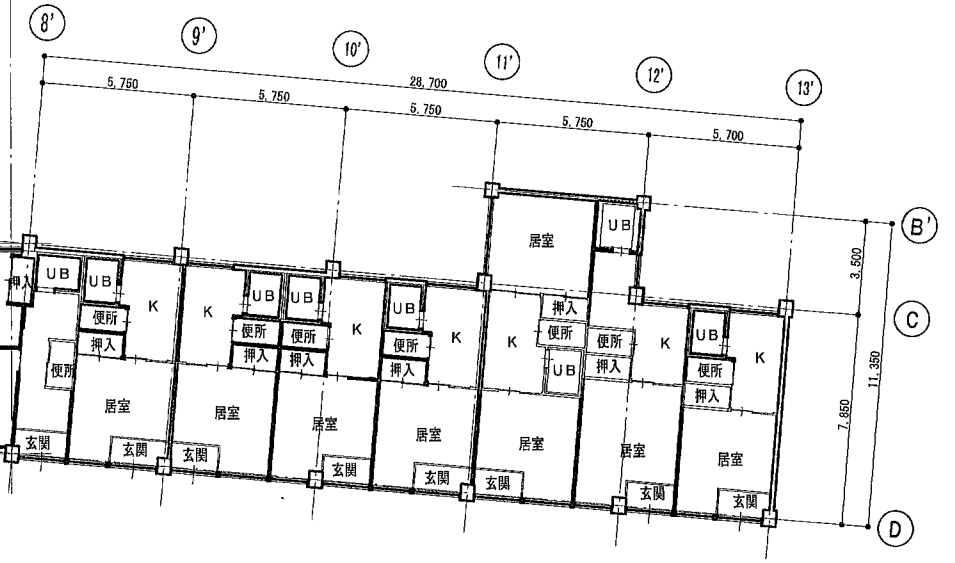




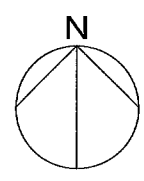
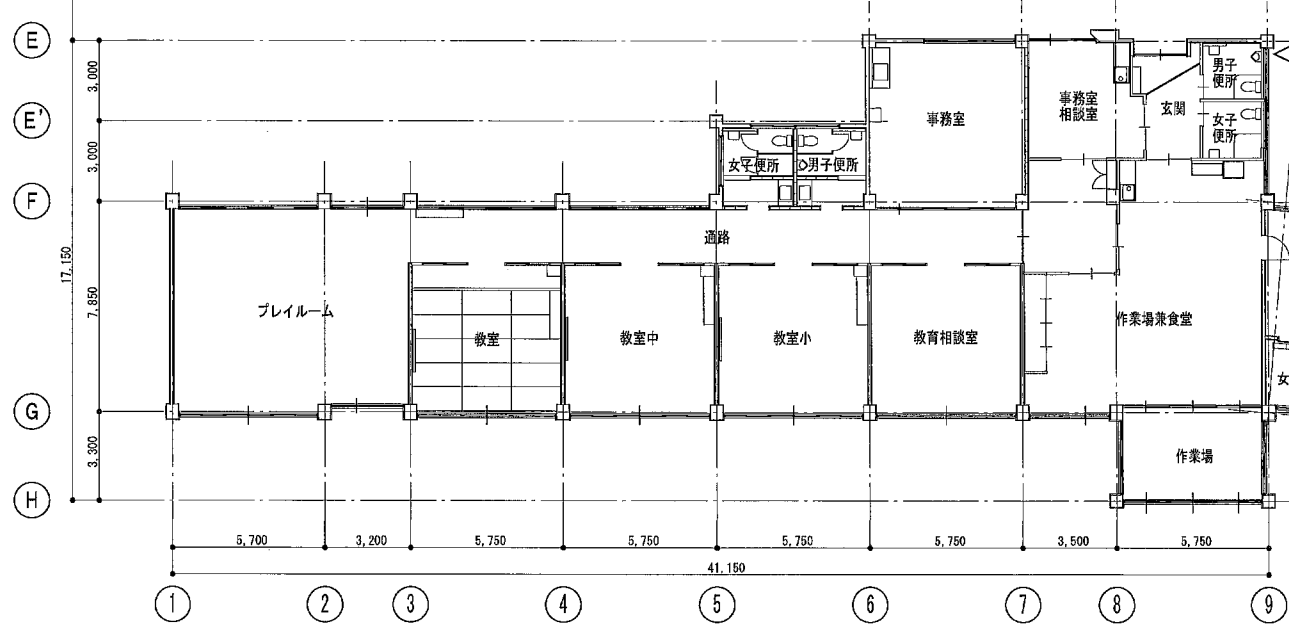
北棟1階平面図 1/200



北棟2階平面図 1/200



南棟平面図 1/200 ※ 工事対象外



Special note
introductory remarks

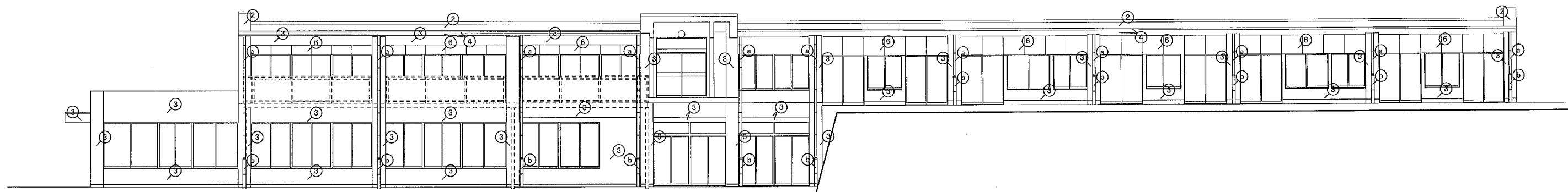


M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514号 岩原英和

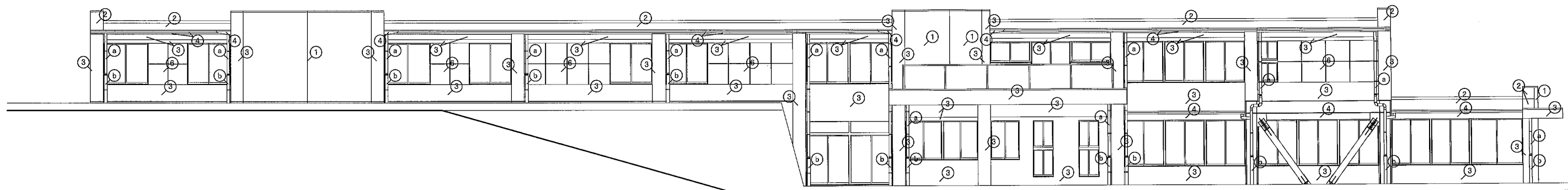
ウェルネス伊野北棟外壁等改修工事
date NO. 2654 2025.4 drawn by checked by 岩原英和

1・2階平面図
scale 1/200

意匠
06



北棟 南側立面図

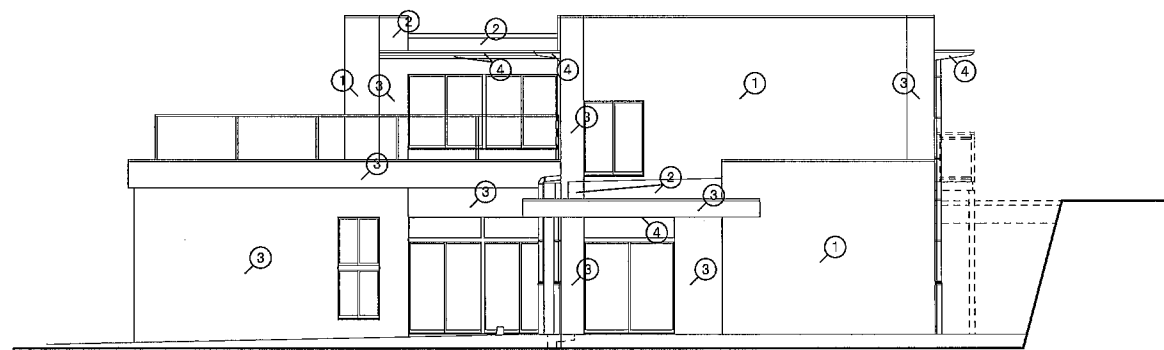


北棟 北側立面図

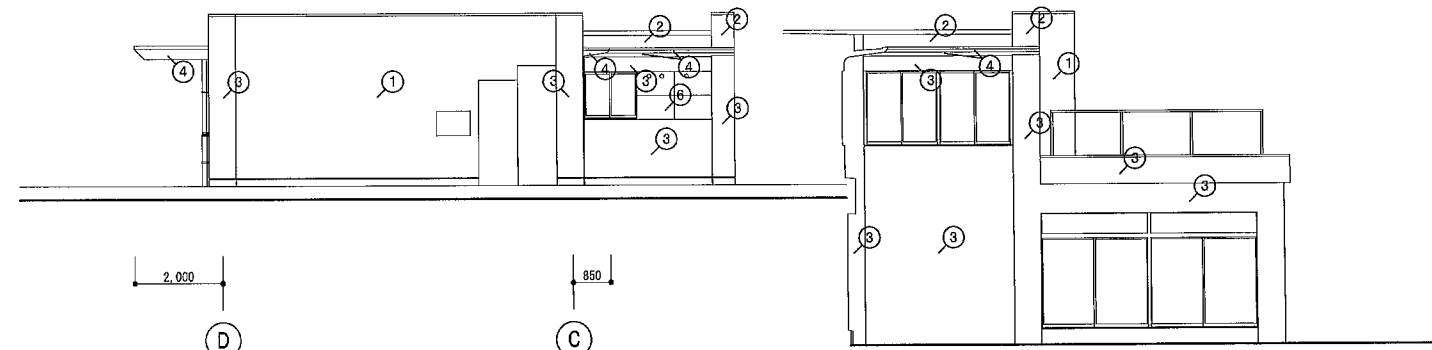
仕上凡例

記号	改修	記号	改修	記号	改修
①	外壁タイル面 全面高圧水洗い	⑤	外壁打継及び縦目地 15×10 (MS-2) シーリング打替え	a	壁樋 VPφ100 (損み金物撤去・ステンレス損み金物新設) DP塗2級
②	防水立上り面 全面高圧水洗い	⑥	アルミパネル面 全面高圧水洗い	b	壁樋 φ125 (損み金物撤去・ステンレス損み金物新設) DP塗2級
③	外壁樹脂塗材吹付面 全面高圧水洗いの上 可とう形改修塗材E吹付 (上塗りアクリルシリコン)				
④	軒天樹脂塗材吹付面 全面高圧水洗いの上 可とう形改修塗材E吹付 (上塗りアクリルシリコン)				

※ 既存外壁吹付材 アスベスト調査 1検体を行う



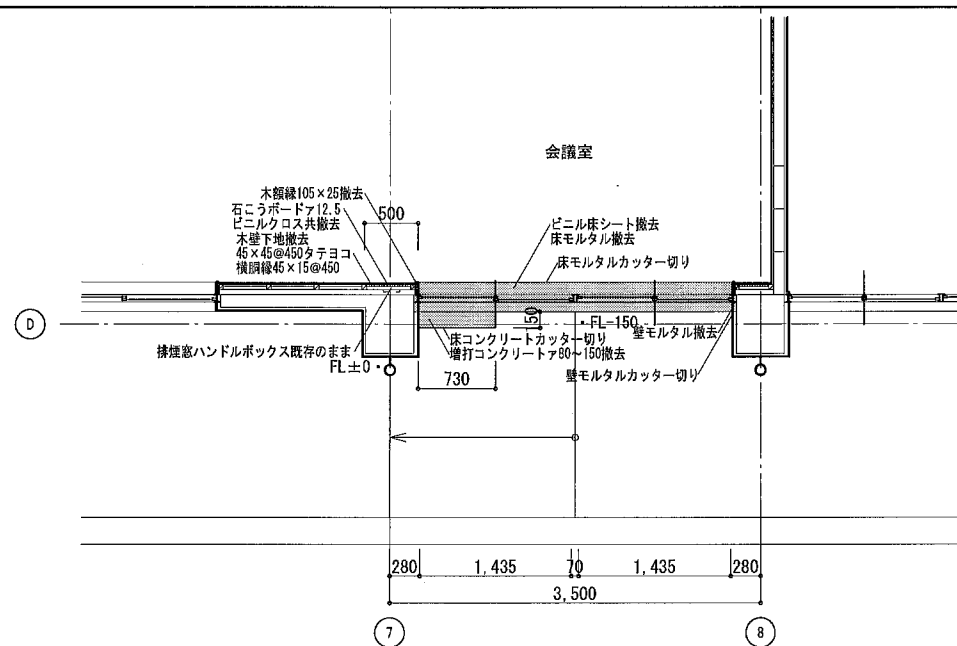
北棟 西側立面図



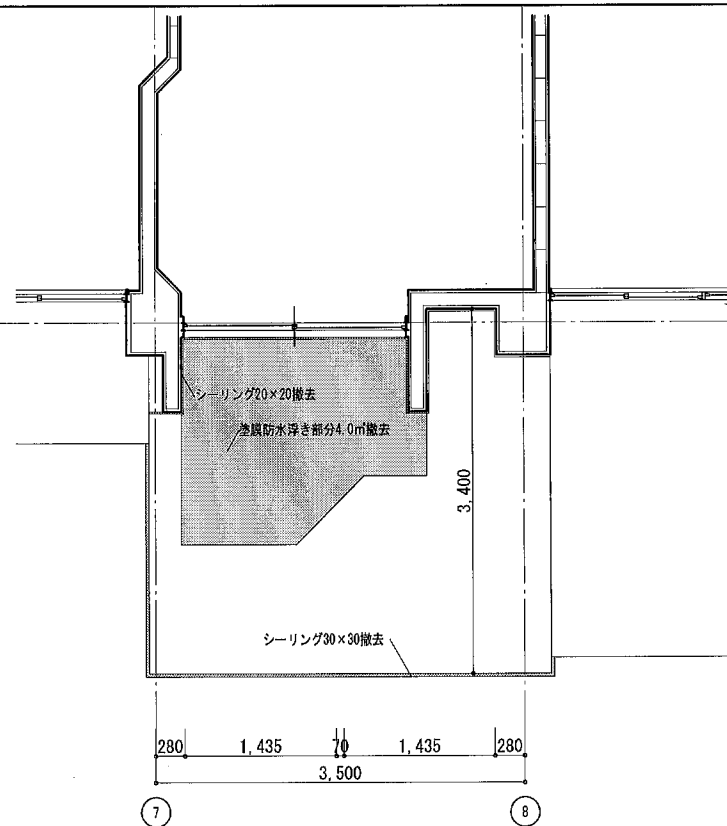
(東側)

北棟 東側立面図

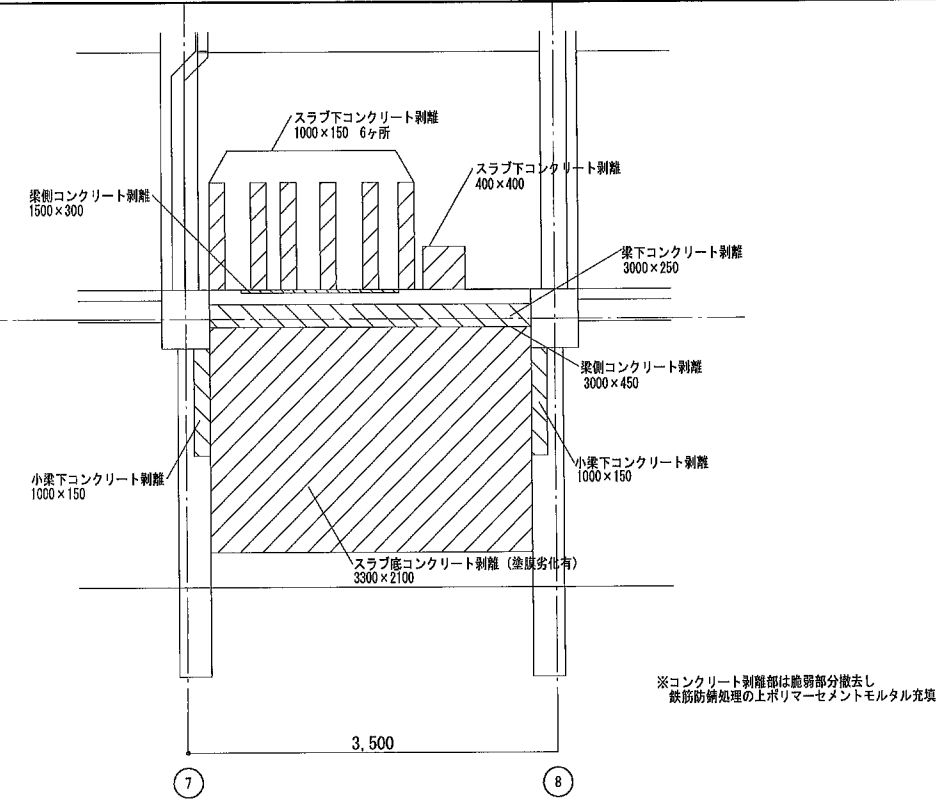
(西側)



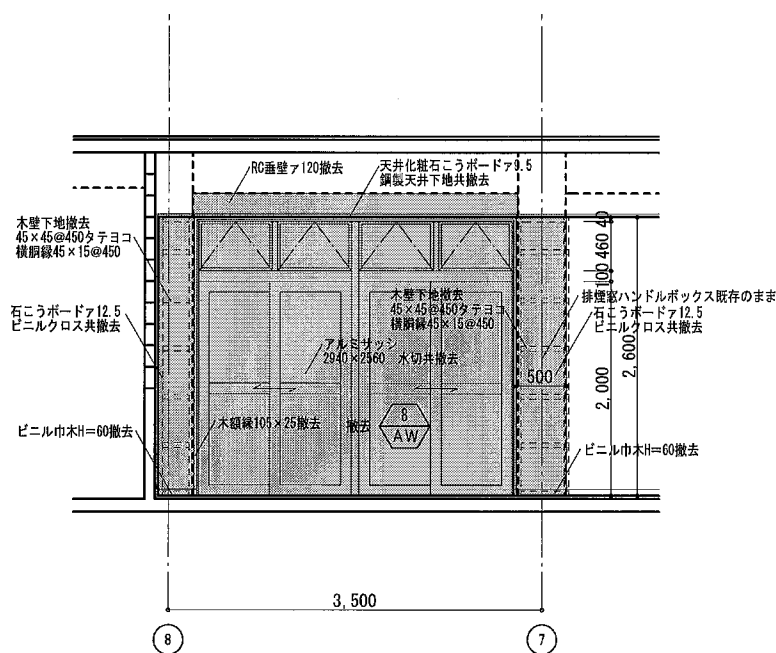
改修前 1階平面詳細図 1/50



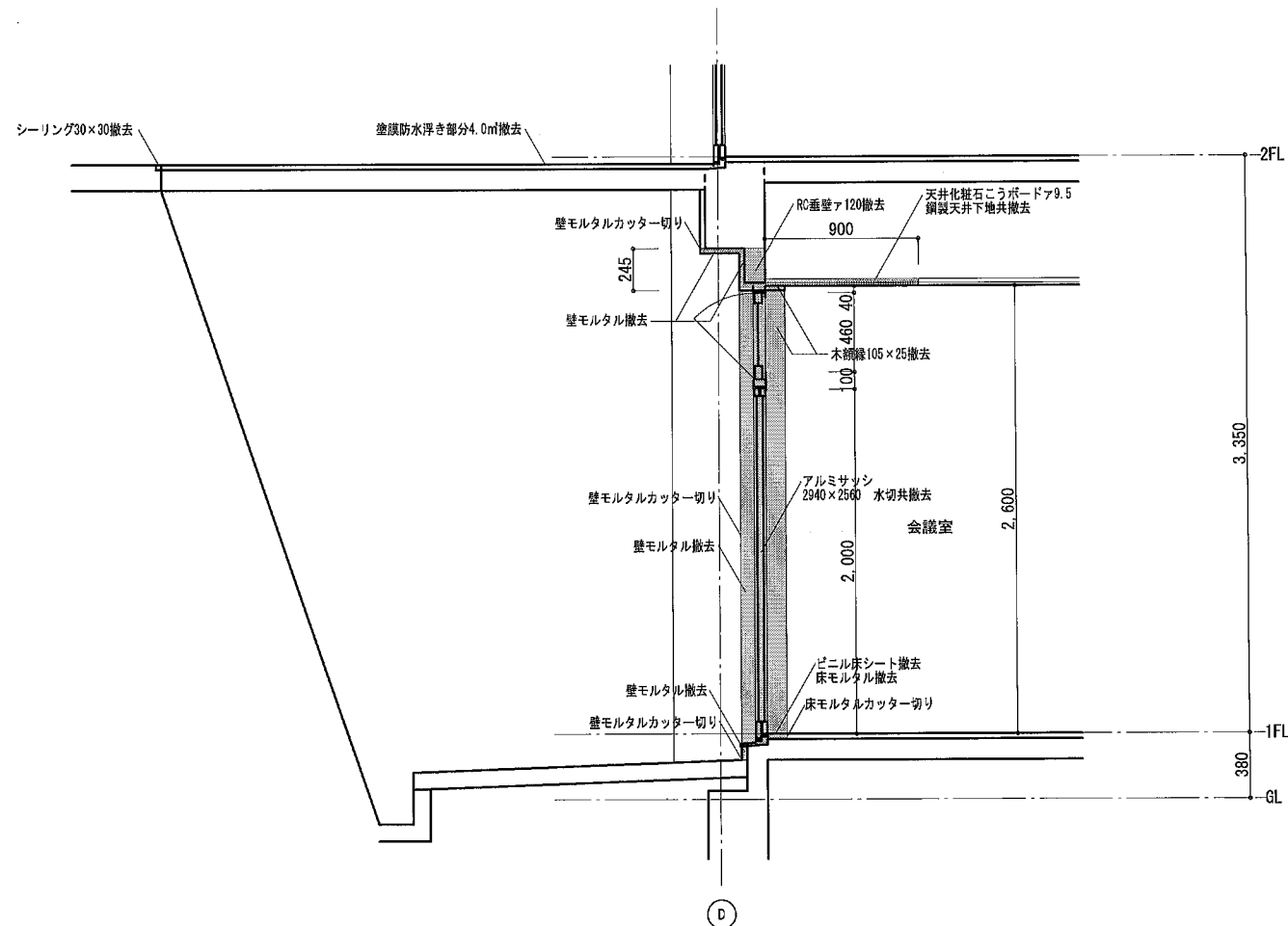
改修前 2階平面詳細図 1/50



改修前 2階スラブ伏図 1/50



改修前 展開図 1/50



改修前 断面詳細図 1/30

Special note
Introductory remarks

□ : 撤去部分を示す



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514号 岩原英和

ウェルネス伊野北棟外壁等改修工事

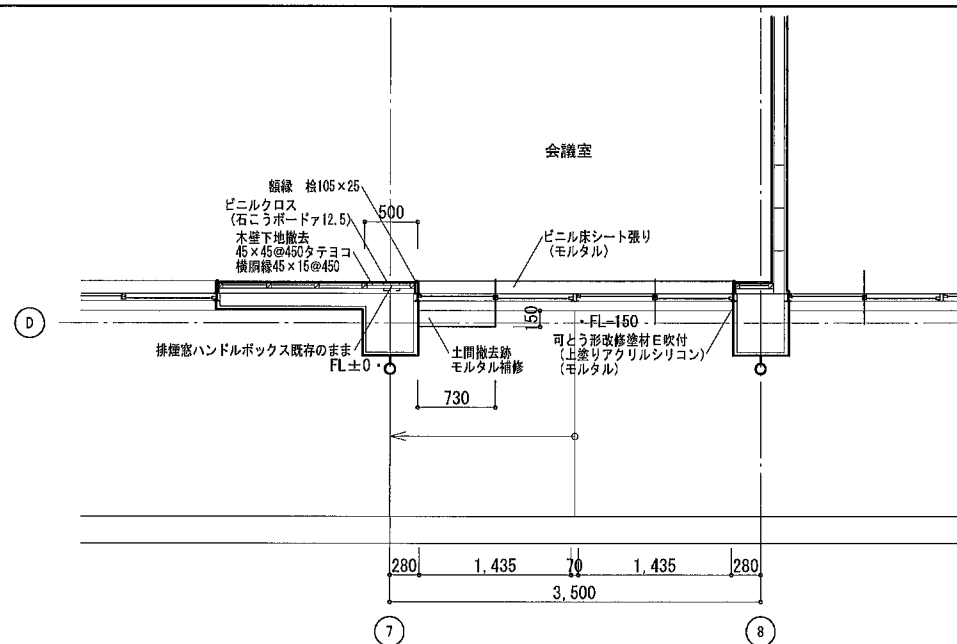
data NO 2654
2025.4 drawn by checked by 岩原英和

改修前 会議室廻り詳細図

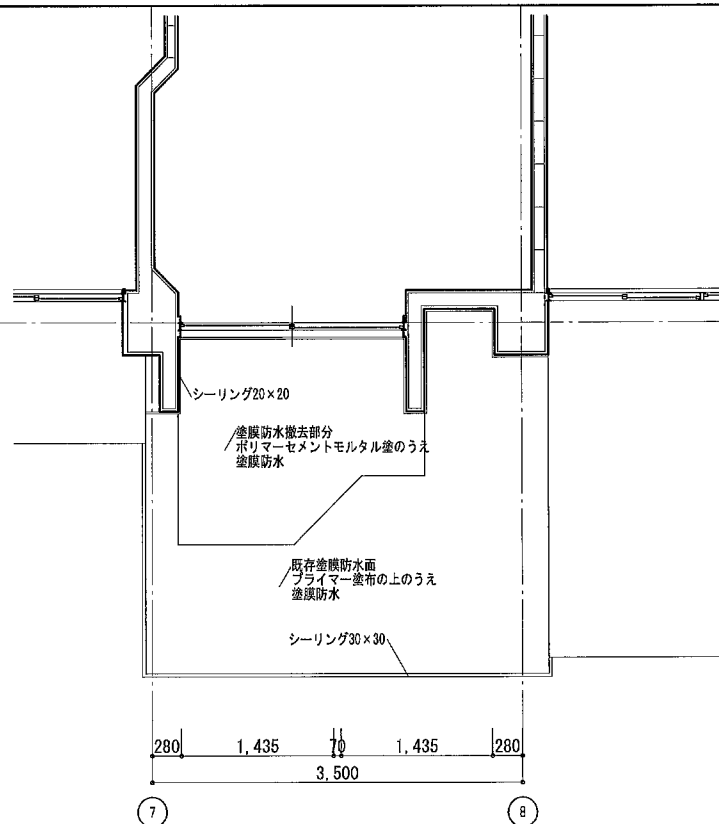
scale 1/50

意匠

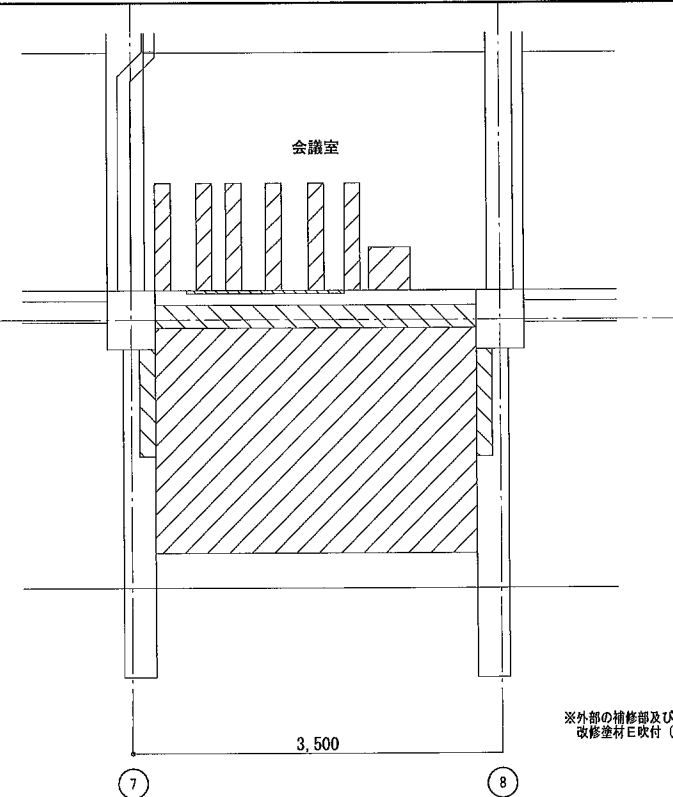
08



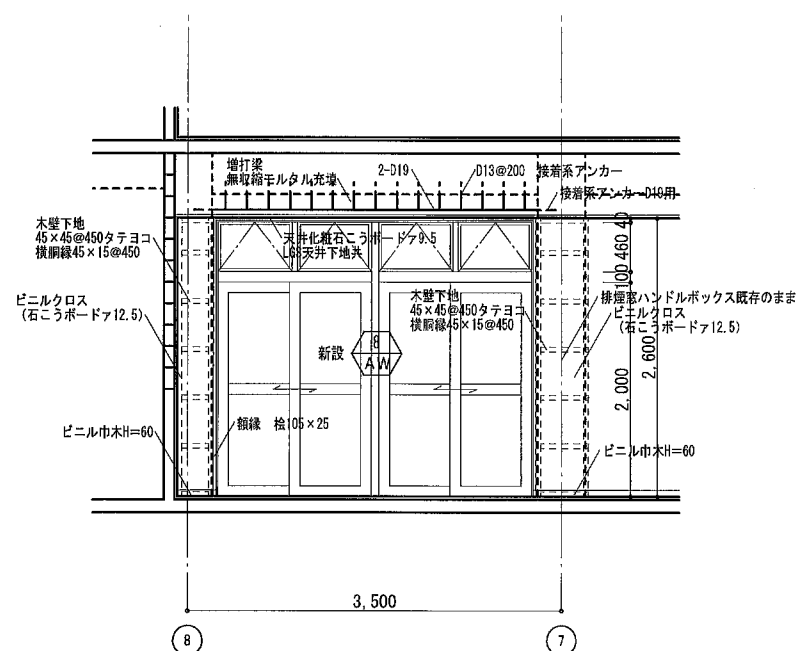
改修後 1階平面詳細図 1/50



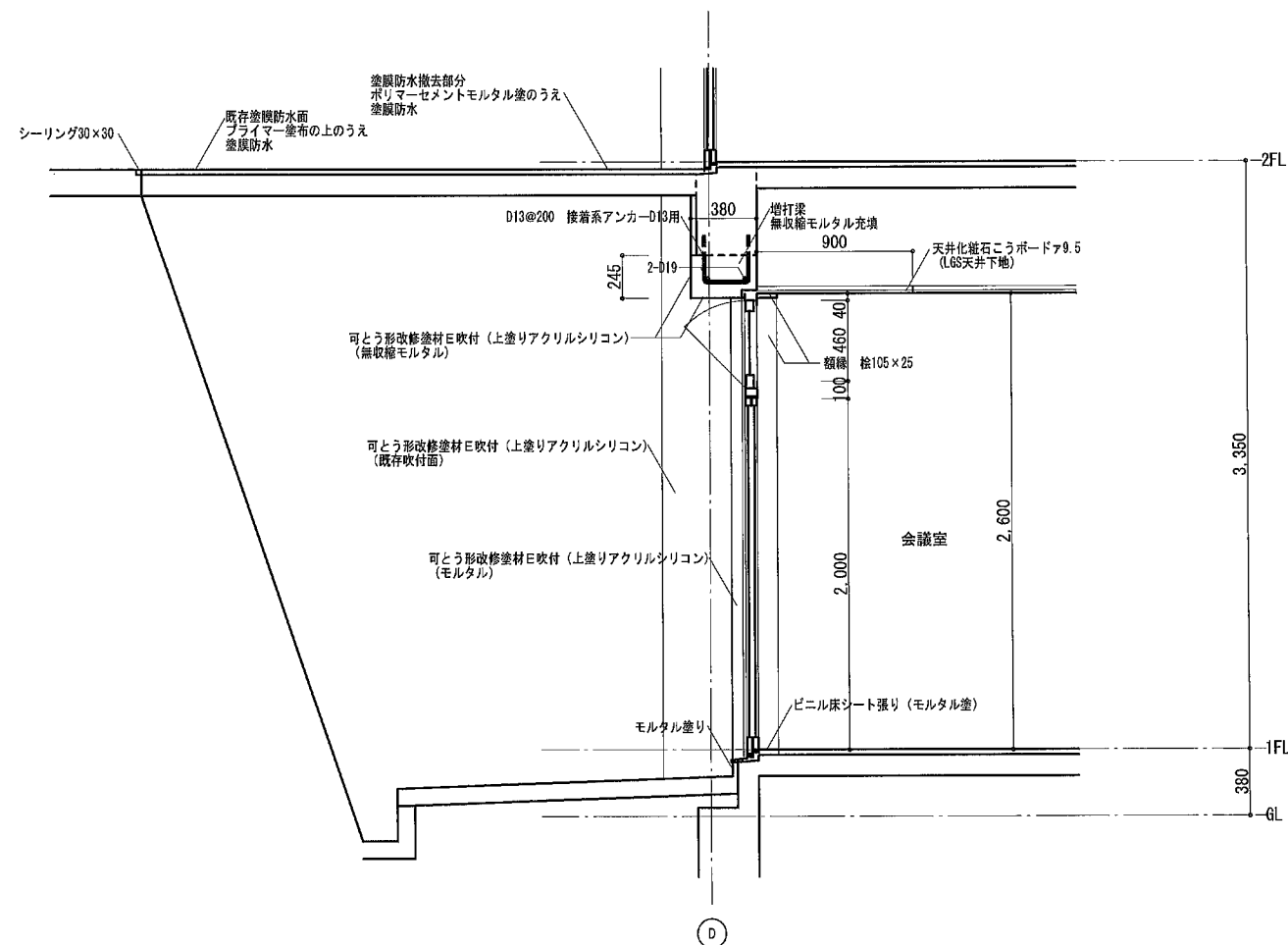
改修後 2階平面詳細図 1/50



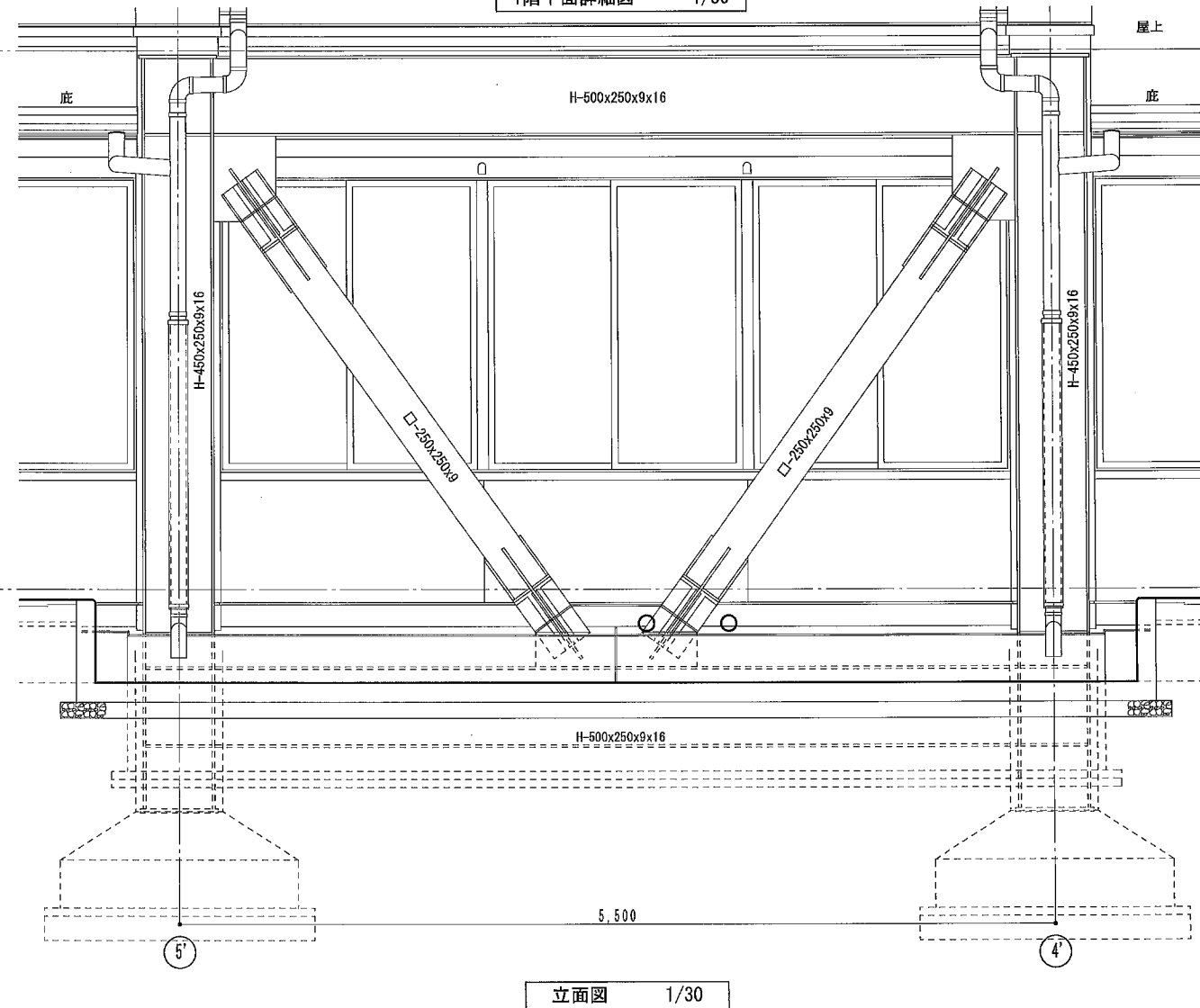
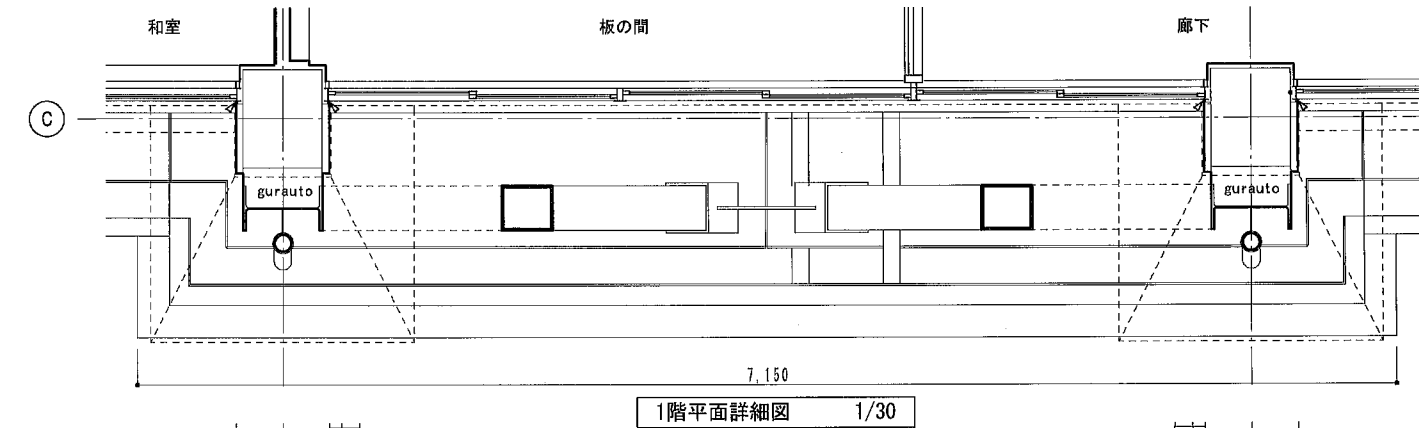
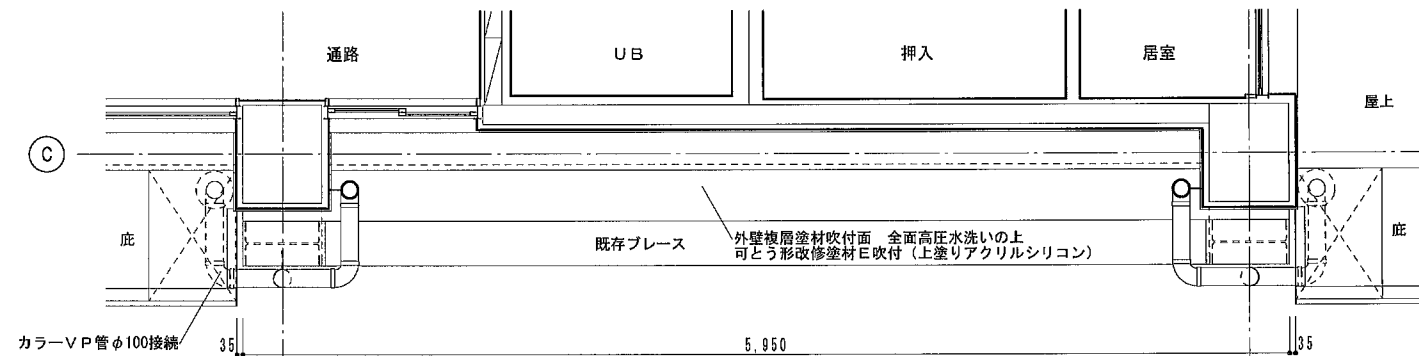
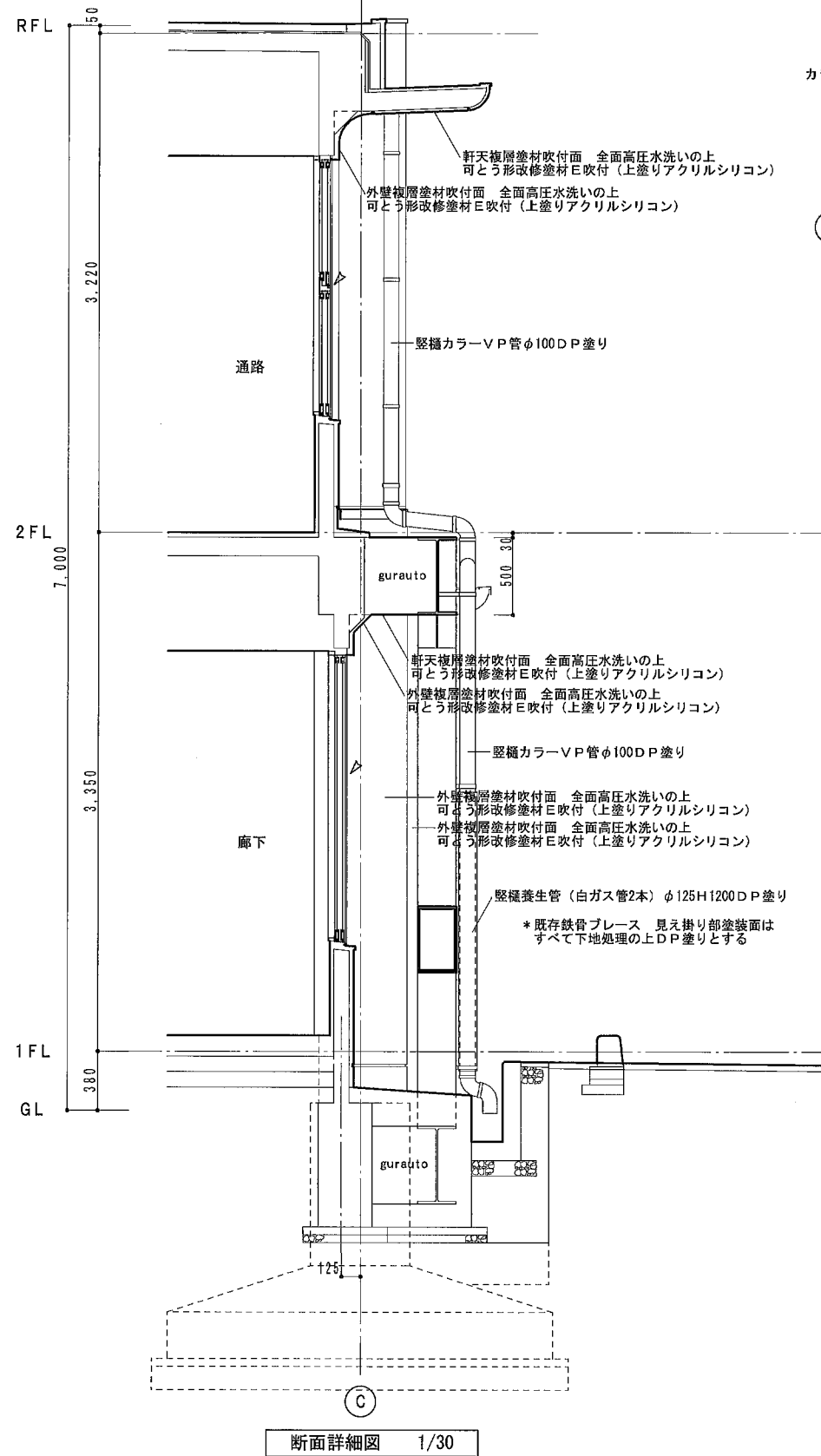
改修後 2階スラブ伏図 1/50



改修後 展開図 1/50



改修後 断面詳細図 1/30



Special note
introductory remarks

□ 高圧水洗いの水圧10Mpa程度



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514号 岩原英和

ウェルネス伊野北棟外壁等改修工事

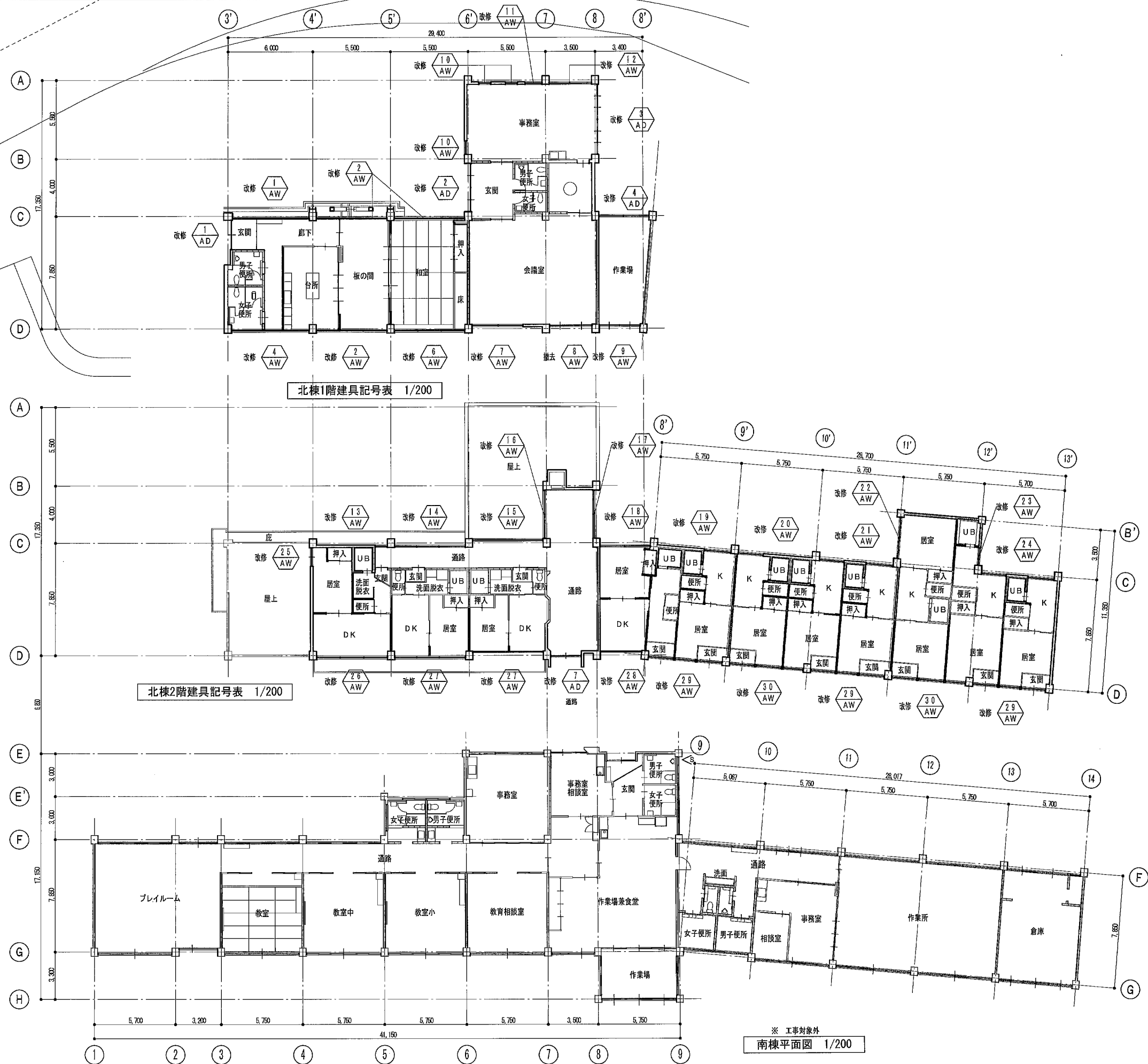
date NO. 2654 2025. 4 drawn by checked by 岩原英和

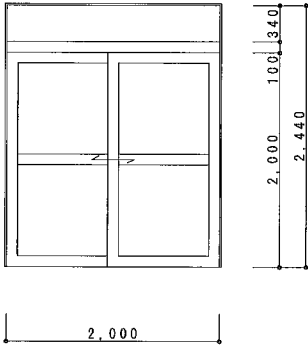
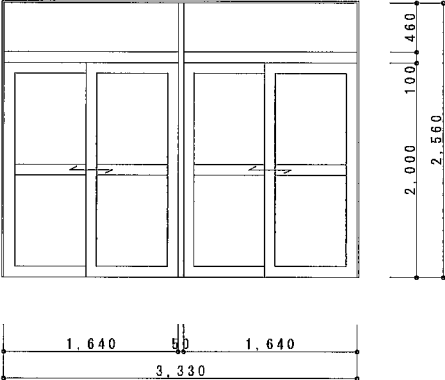
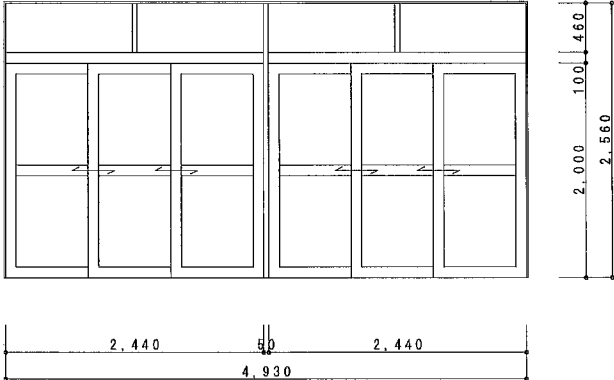
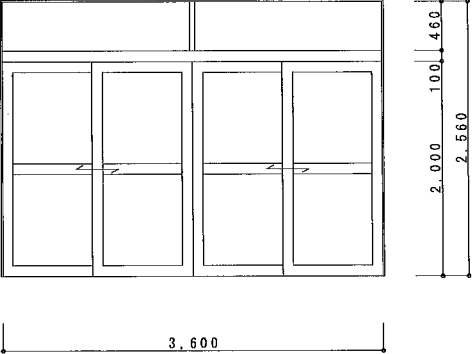
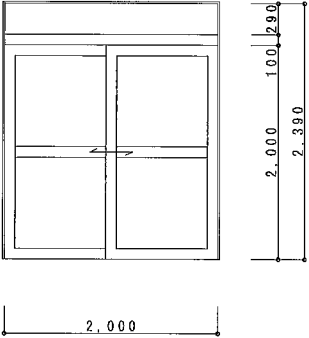
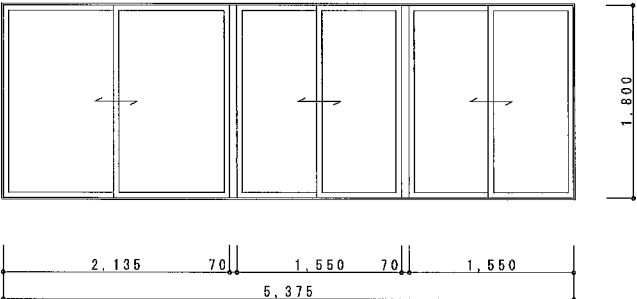
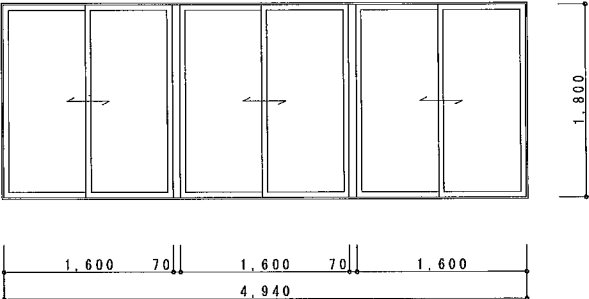
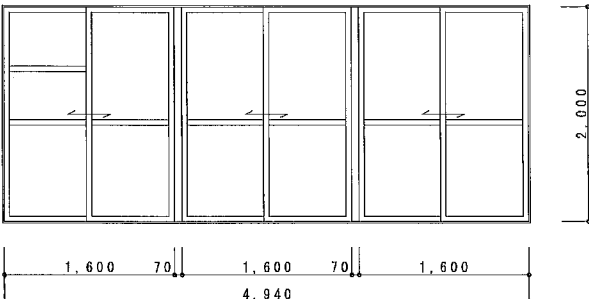
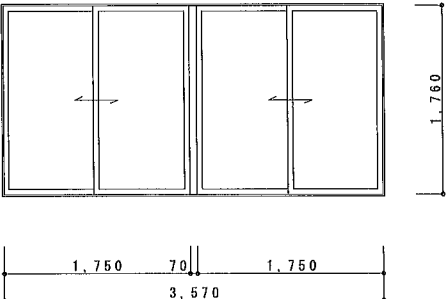
矩計図

scale 1/30

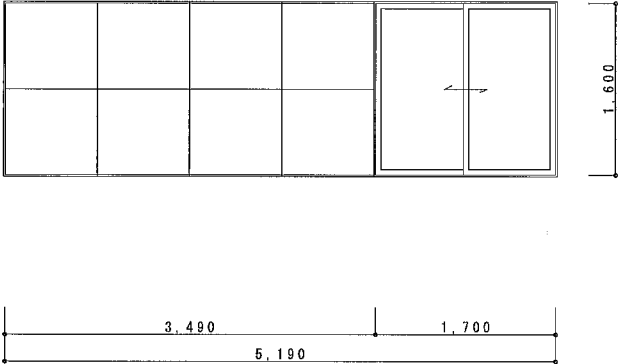
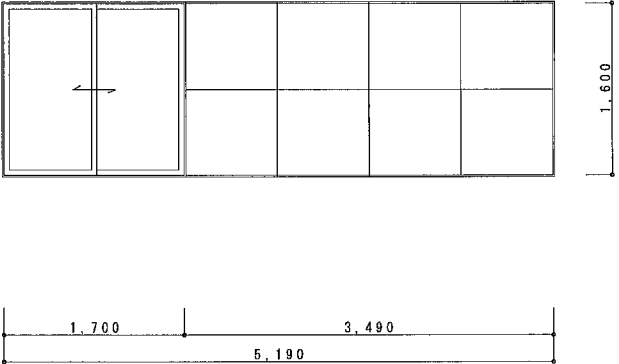
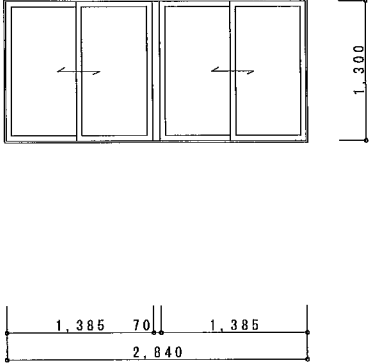
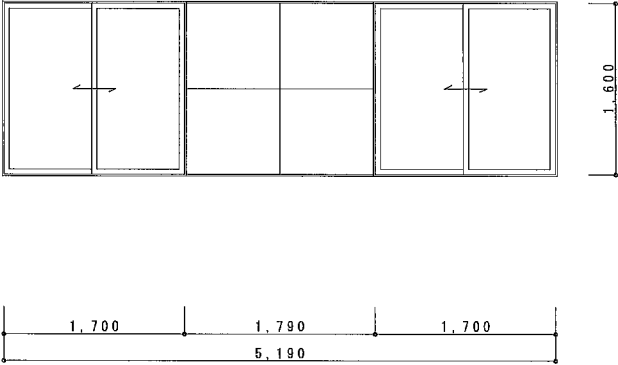
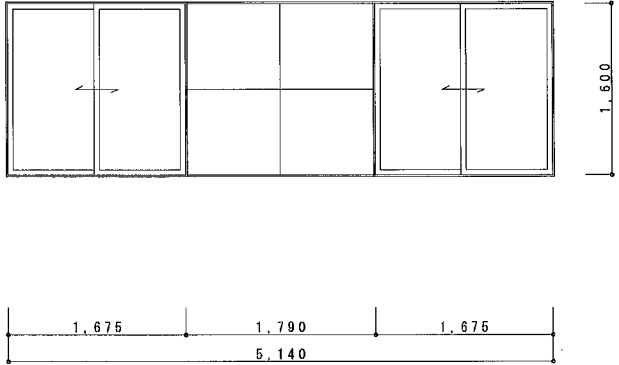
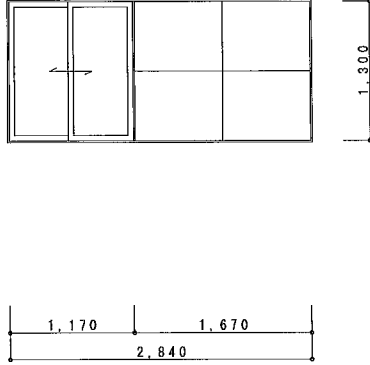
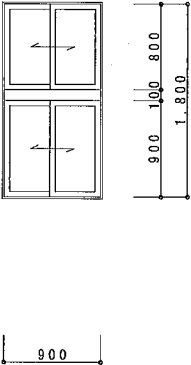
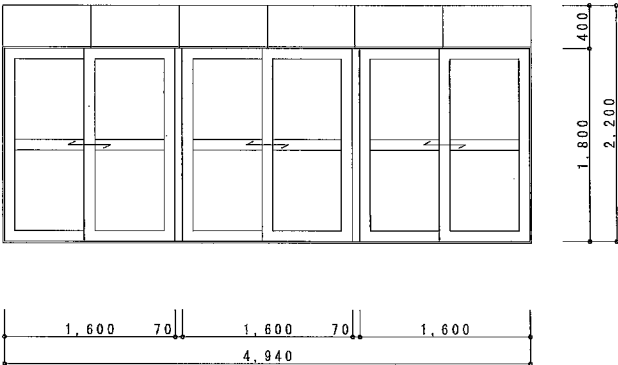
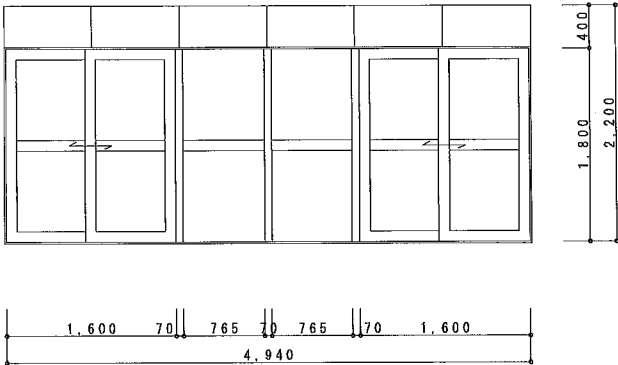
意匠

10



番号 記号	名称	改修	1 AD	ランマF i x付引違い戸	改修	2 AD	ランマF i x付2連引違い戸	改修	3 AD	ランマF i x付2連3枚引違い戸	改修	4 AD	ランマF i x付4枚引違い戸
姿図 寸法													
改修内容				建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替			建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替			建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替			建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替
数量	場所	1	1階 玄関		1	1階 玄関		1	1階 事務室		1	1階 作業場	
番号 記号	名称	改修	7 AD	ランマF i x付引違い戸	改修	1 AW	3連引違い窓	改修	2 AW	3連引違い窓	改修	7 AW	2連引違い窓
姿図 寸法													
改修内容				建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替			建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替			建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替			
数量	場所	1	2階 通路		1	1階 玄関・廊下		3	1階 廊下・板の間、和室、台所・板の間				
番号 記号	名称	改修	4 AW	3連引違い窓	改修	6 AW	3連引違い窓	改修	7 AW	2連引違い窓	改修	7 AW	2連引違い窓
姿図 寸法													
改修内容				建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替			建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替			建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替			
数量	場所	1	1階 女子便所・廊下・台所		1	1階 和室		1	1階 会議室				

番号 記号		名称		撤去 新設		8 AW		名称		改修		9 AW		名称		改修		10 AW		名称		改修		11 AW		名称		改修		12 AW	
						ランマ排煙窓付2連引違い窓						ランマF1x付2連引違い戸						上下2連引違い窓						引違い窓						2連引違い窓	
姿図 寸法																															
改修(撤去)内容				B-1種 見込:70 枠共				建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替				建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替				建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替				建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替											
				網入り型ガラス ア6.8 アングルピース3辺				方立カバー調整																							
				アルミ水切りH=100 排煙オペレーター(ハンドルボックスは既存品再利用)																											
数量	場所	1	1階 会議室	1	1階 会議室	3	1階 事務室	1	1階 事務室	1	1階 事務室	1	1階 会議室																		
番号 記号		名称		改修		13 AW		上下2連引違い窓		改修		14 AW		3連引違い窓																	
姿図 寸法																															
改修内容				建具廻り・アルミパネルシーリング MS-2 15×10 打替				建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替																							
数量	場所	1	2階 居室・UB・通路	1	2階 通路																										
番号 記号		名称		改修		15 AW		3連引違い窓		改修		16 AW		2連引違い窓		改修		17 AW		2連引違い窓		改修		18 AW		2連引違い窓					
姿図 寸法																															
改修内容				建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替				建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替				建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替				建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替															
数量	場所	1	2階 通路	1	2階 通路	1	2階 通路	1	2階 通路	1	2階 居室																				

番号 記号	名称	改修 <div>19 AW</div> 引違い窓	改修 <div>20 AW</div> 引違い窓	改修 <div>22 AW</div> 2連引違い窓
姿図 寸法				
改修 (撤去) 内容		建具廻り・アルミパネルシーリング MS-2 15×10 打替	建具廻り・アルミパネルシーリング MS-2 15×10 打替	建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替
数量	場所	1 2階 UB・K	1 2階 UB・K	1 2階 居室
番号 記号	名称	改修 <div>21 AW</div> 引違い窓	改修 <div>24 AW</div> 引違い窓	改修 <div>23 AW</div> 2連引違い窓
姿図 寸法				
改修内容		建具廻り・アルミパネルシーリング MS-2 15×10 打替	建具廻り・アルミパネルシーリング MS-2 15×10 打替	建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替
数量	場所	1 2階 UB・K	1 2階 UB・K	1 2階 居室
番号 記号	名称	改修 <div>25 AW</div> 上下2連引違い窓	改修 <div>26 AW</div> 3連引違い窓	改修 <div>27 AW</div> 3連引違い窓
姿図 寸法				
改修内容		建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替	建具廻り・アルミパネルシーリング MS-2 15×10 打替	建具廻り・アルミパネルシーリング MS-2 15×10 打替
数量	場所	3 1階 事務室	1 2階 DK	2 2階 DK・居室

Special note
Introductory remarks



M A 設 計 事 務 所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514号 岩原英和

ウェルネス伊野北棟外壁等改修工事

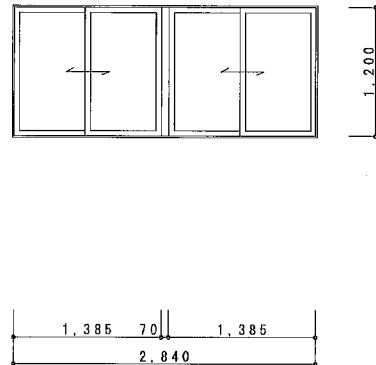
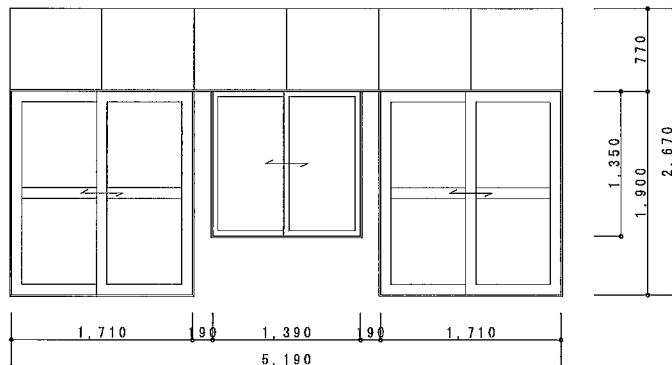
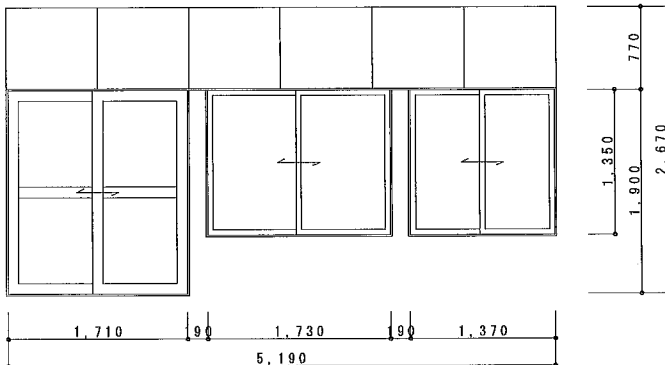
date NO. 2654 2025. 4 drawn by checked by 岩原英和

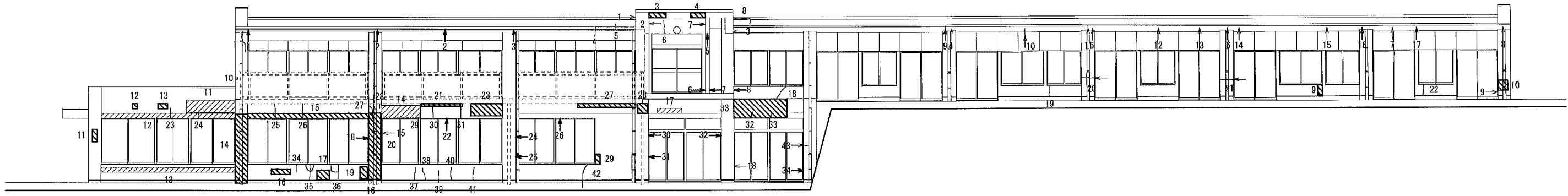
建具表 (3)

scale 1/50

意匠

14

番号 記号		名称		改修 28 AW 2連引違い窓		改修 29 AW 3連引違い窓		改修 30 AW 3連引違い窓	
姿図 寸法									
改修（撤去）内容		建具廻りシーリング MS-2 15×10 打替		建具廻り・アルミパネルシーリング MS-2 15×10 打替		建具廻り・アルミパネルシーリング MS-2 15×10 打替			
数量	場所	1	2階 DK	3	2階 玄関・居室	2	2階 玄関・居室		
番号 記号		名称							
姿図 寸法									
改修内容									
数量	場所								
番号 記号		名称							
姿図 寸法									
改修内容									
数量	場所								



北棟 南側立面図

ひび割れ

No.	幅	長さ
1	0.30	0.80m
2	0.30	0.90m
3	0.30	1.00m
4	0.30	0.40m
5	0.20	0.20m
6	0.20	0.70m
7	0.30	1.40m
8	0.30	1.00m
9	0.30	1.80m
10	0.20	1.80m
11	0.20	1.80m
12	0.40	1.80m
13	0.40	1.80m
14	0.30	1.20m
15	0.20	1.80m
16	0.20	1.80m
17	0.20	1.80m
18	0.30	0.80m
19	0.40	0.40m
20	0.20	0.60m
21	0.20	0.60m
22	0.30	0.40m
23	0.30	0.40m
24	0.30	0.30m
25	0.20	0.60m
26	0.20	0.60m
27	0.30	0.60m
28	0.20	0.20m
29	0.30	0.60m
30	0.20	0.60m
31	0.20	0.60m
32	0.30	0.25m
33	0.30	0.25m
34	0.20	0.30m
35	0.30	1.30m
36	0.20	1.10m
37	0.20	0.50m
38	0.30	0.50m
39	0.30	0.50m
40	0.30	0.50m
41	0.30	0.50m
42	0.40	1.00m
43	0.20	0.40m
ひび割れの計		36.40m

浮き

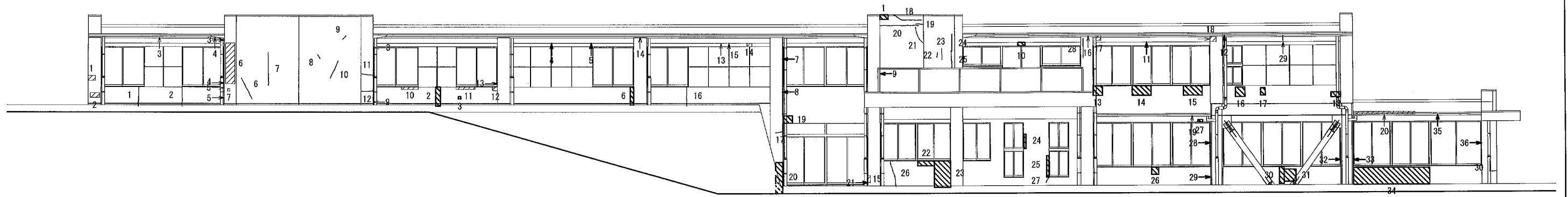
No.	W	H	㎡数
1	0.20	0.30	0.06㎡
2	0.30	0.30	0.09㎡
3	0.70	0.20	0.14㎡
4	0.60	0.20	0.12㎡
5	0.15	0.50	0.08㎡
6	0.20	0.20	0.04㎡
7	0.30	0.30	0.09㎡
8	0.30	0.30	0.09㎡
9	0.20	0.40	0.08㎡
10	0.40	0.40	0.16㎡
11	0.20	0.50	0.10㎡
12	0.20	0.20	0.04㎡
13	0.40	0.20	0.08㎡
14	0.60	2.80	1.68㎡
15	5.00	0.20	1.00㎡
16	0.80	0.20	0.16㎡
17	0.50	0.40	0.20㎡
18	0.15	1.60	0.24㎡
19	0.30	0.50	0.15㎡
20	0.50	2.70	1.35㎡
21	1.70	0.10	0.17㎡
22	5.00	0.10	0.50㎡
23	1.30	0.50	0.65㎡
24	0.10	1.80	0.18㎡
25	0.40	0.80	0.32㎡
26	3.50	0.10	0.35㎡
27	2.40	0.15	0.36㎡
28	0.40	0.40	0.16㎡
29	0.20	0.40	0.08㎡
30	0.40	0.80	0.32㎡
31	0.10	2.00	0.20㎡
32	0.50	0.80	0.40㎡
33	2.20	0.50	1.10㎡
34	0.50	0.60	0.30㎡
浮きの計			11.04㎡

爆裂・欠損・塗膜劣化

No.	W	H	㎡数	備考
1	0.60	0.20	0.12㎡	爆裂
2	0.80	0.40	0.32㎡	爆裂
3	0.20	0.20	0.04㎡	塗膜劣化
4	0.30	0.30	0.09㎡	塗膜劣化
5	0.30	0.30	0.09㎡	塗膜劣化
6	0.50	0.50	0.25㎡	塗膜劣化
7	0.10	0.80	0.08㎡	塗膜劣化
8	0.50	0.50	0.25㎡	塗膜劣化
9	0.20	0.20	0.04㎡	塗膜劣化
10	0.10	0.10	0.01㎡	塗膜劣化
11	2.00	0.50	1.00㎡	爆裂
12	5.50	0.15	0.83㎡	爆裂
13	5.50	0.20	1.10㎡	爆裂
14	1.60	0.50	0.80㎡	爆裂
15	0.15	2.20	0.33㎡	爆裂
16	0.15	0.15	0.03㎡	欠損
17	1.00	0.20	0.20㎡	爆裂
18	0.10	0.10	0.01㎡	塗膜劣化
爆裂・欠損・塗膜劣化			5.59㎡	

凡 例

記 号	名 称
ひび割れ	ひび割れ
浮 き	浮 き
爆裂 (爆裂・欠損・塗膜劣化)	爆裂 (爆裂・欠損・塗膜劣化)



北棟 北側立面図

ひび割れ

No.	幅	長さ	タイル	備考
1	0.30	0.80m		
2	0.30	0.80m		
3	0.20	0.65m		
4	0.20	0.25m		
5	0.20	0.55m		
6			15枚	
7			21枚	
8			3枚	
9			3枚	
10			12枚	
11	0.20	0.80m		
12	0.20	0.90m		
13	0.20	0.45m		
14	0.20	0.70m		
15	0.30	1.00m		
16	0.30	0.80m		
17	0.20	0.30m		
18			11枚	
19			14枚	
20			3枚	
21			12枚	
22			3枚	
23			7枚	
24			11枚	
25			11枚	エフロレッセンス
26	0.20	1.10m		
27	0.20	0.25m		
28	0.30	0.80m		
29	0.20	0.80m		
30	0.20	0.80m		
ひび割れの計		11.75m	126枚	

浮き

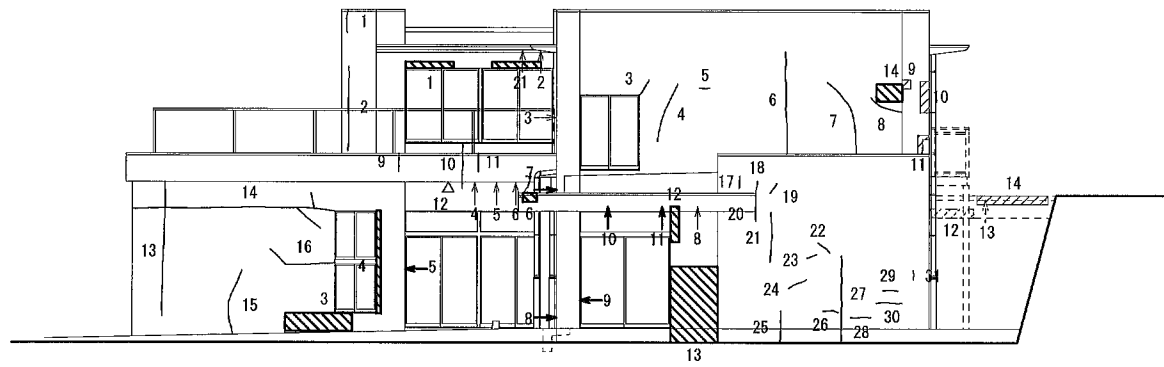
No.	W	H	m ² 数	タイル
1				9枚
2	0.20	0.80	0.16m ²	
3	0.10	0.10	0.01m ²	
4	0.80	0.60	0.48m ²	
5	0.70	0.60	0.42m ²	
6	0.15	0.75	0.12m ²	
7	0.30	0.90	0.27m ²	
8	0.30	2.00	0.60m ²	
9	0.20	0.50	0.10m ²	
10	0.30	0.30	0.09m ²	
11	1.20	0.60	0.72m ²	
12	0.30	0.30	0.09m ²	
13	0.40	0.40	0.16m ²	
14	0.80	0.40	0.32m ²	
15	0.80	0.40	0.32m ²	
16	0.40	0.40	0.16m ²	
17	0.20	0.30	0.06m ²	
18	0.40	0.20	0.08m ²	
19	0.40	0.30	0.12m ²	
20	0.30	1.30	0.39m ²	
21	0.30	0.50	0.15m ²	
22	0.70	0.20	0.14m ²	
23	0.70	1.10	0.77m ²	
24	0.10	0.60	0.06m ²	
25	0.10	0.90	0.09m ²	
26	0.30	0.30	0.09m ²	
27	0.20	0.10	0.02m ²	
28	0.30	2.10	0.63m ²	
29	0.40	0.90	0.36m ²	
30	0.20	0.70	0.14m ²	
31	0.50	0.50	0.25m ²	
32	0.25	2.90	0.73m ²	
33	0.30	2.90	0.87m ²	
34	3.20	0.70	2.24m ²	
35	0.60	0.30	0.18m ²	
36	0.10	2.00	0.20m ²	
浮きの計			11.59m ²	9枚

爆裂・欠損・塗膜劣化

No.	W	H	m ² 数	備考
1	0.30	0.20	0.06m ²	塗膜劣化
2	0.40	0.20	0.08m ²	塗膜劣化
3	0.15	0.15	0.03m ²	塗膜劣化
4	0.30	0.30	0.09m ²	塗膜劣化
5	0.10	0.10	0.01m ²	塗膜劣化
6	0.40	1.70	0.68m ²	塗膜劣化
7	0.10	0.10	0.01m ²	塗膜劣化
8	0.10	0.10	0.01m ²	塗膜劣化
9	0.20	0.10	0.02m ²	塗膜劣化
10	0.70	0.10	0.07m ²	爆裂
11	0.80	0.10	0.08m ²	爆裂
12	0.20	0.15	0.03m ²	爆裂
13	0.20	0.20	0.04m ²	塗膜劣化
14	0.40	0.20	0.08m ²	塗膜劣化
15	0.10	0.30	0.03m ²	欠損
16	0.80	0.20	0.16m ²	塗膜劣化
17	0.20	0.20	0.04m ²	爆裂
18	0.60	0.20	0.12m ²	塗膜劣化
19	0.20	0.30	0.06m ²	塗膜劣化
20	2.60	0.40	1.04m ²	塗膜劣化
爆裂・欠損・塗膜劣化			2.74m ²	

凡 例

記 号	名 称
—	ひび割れ
▨	浮 き
▧	爆裂 (爆裂・欠損・塗膜劣化)



北棟 西側立面図

ひび割れ

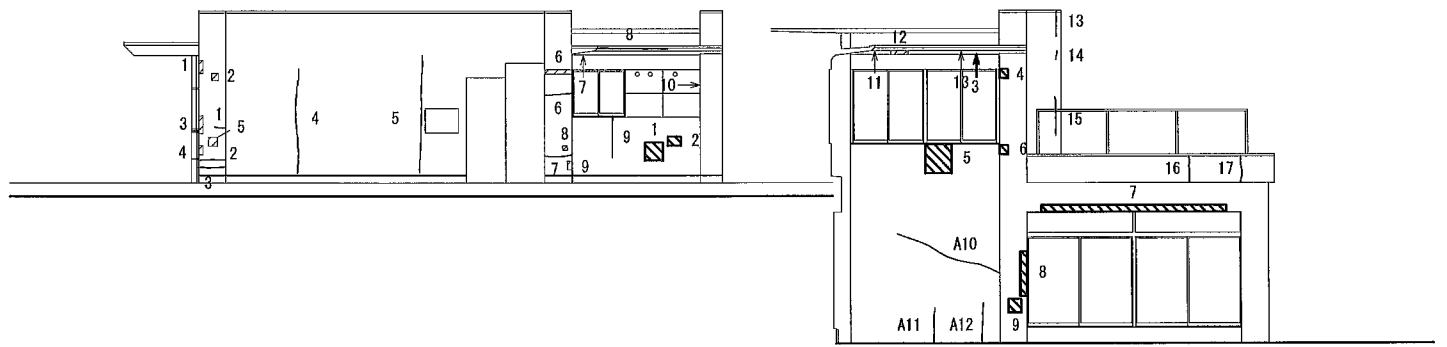
No.	幅	長さ	タイル	備考
1			8枚	
2			29枚	エフロレッセンス
3			6枚	
4			21枚	
5			2枚	
6			35枚	
7			28枚	
8			9枚	
9	0.30	0.40m		
10	0.20	1.00m		
11	0.30	0.40m		
12	0.30	0.80m		
13	0.30	3.00m		
14	0.60	7.00m		
15	0.20	1.50m		
16	0.20	1.60m		
17			4枚	
18			4枚	
19			5枚	
20			5枚	
21			17枚	
22			3枚	
23			2枚	
24			4枚	
25			11枚	
26			3枚	
27			30枚	
28			4枚	
29			3枚	
30			5枚	
31			3枚	
ひび割れの計			15.70m	241枚

浮き

No.	W	H	m ² 数	タイル
1	1.10	0.20	0.22m ²	
2	1.10	0.20	0.22m ²	
3	1.50	0.40	0.60m ²	
4	0.10	2.30	0.23m ²	
5	0.10	2.60	0.26m ²	
6	0.30	0.20	0.06m ²	
7	0.20	0.20	0.04m ²	
8	0.30	0.80	0.24m ²	
9	0.10	0.15	0.02m ²	
10	0.30	0.30	0.09m ²	
11	0.50	0.90	0.45m ²	
12	0.20	0.80	0.16m ²	
13	1.10	1.70	1.87m ²	
14				30枚
浮きの計			4.46m ²	30枚

爆裂・欠損・塗膜劣化

No.	W	H	m ² 数	備考
1	0.20	0.10	0.02m ²	塗膜劣化
2	0.50	0.50	0.25m ²	爆裂
3	0.10	0.30	0.03m ²	塗膜劣化
4	0.20	0.30	0.06m ²	塗膜劣化
5	0.20	0.20	0.04m ²	塗膜劣化
6	0.30	0.30	0.09m ²	塗膜劣化
7	0.10	0.10	0.01m ²	欠損
8	0.50	0.50	0.25m ²	塗膜劣化
9	0.20	0.20	0.04m ²	塗膜劣化
10	0.20	0.70	0.14m ²	塗膜劣化
11	0.50	0.10	0.05m ²	欠損
12	1.00	0.20	0.20m ²	爆裂
13	2.70	3.20	8.64m ²	爆裂
14	1.60	0.80	0.32m ²	爆裂
爆裂・欠損・塗膜劣化			10.14m ²	



(東側)

(西側)

北棟 東側立面図

ひび割れ

No.	幅	長さ	タイル	備考
1	0.20	0.25m		
2	0.20	0.70m		
3	0.20	0.70m		
4			36枚	
5			40枚	
6	0.20	0.80m		
7	0.20	0.70m		
8	0.20	1.60m		
9	0.20	0.90m		
10	0.30	2.50m		
11	0.20	0.80m		
12	0.20	0.90m		
13			9枚	エフロレッセンス
14			3枚	
15			16枚	
16	0.30	0.60m		
17	0.20	0.60m		
ひび割れの計		11.05m	104枚	

浮き

No.	W	H	m ² 数
1	0.40	0.40	0.16m ²
2	0.30	0.20	0.06m ²
3	0.10	0.10	0.01m ²
4	0.20	0.20	0.04m ²
5	0.60	0.65	0.39m ²
6	0.20	0.20	0.04m ²
7	4.20	0.15	0.63m ²
8	0.15	1.00	0.15m ²
9	0.30	0.30	0.09m ²
浮きの計			1.57m ²

爆裂・欠損・塗膜劣化

No.	W	H	m ² 数	備考
1	0.10	0.30	0.03m ²	塗膜劣化
2	0.15	0.15	0.03m ²	塗膜劣化
3	0.10	0.40	0.04m ²	塗膜劣化
4	0.10	0.20	0.02m ²	塗膜劣化
5	0.20	0.20	0.04m ²	塗膜劣化
6	0.60	0.10	0.06m ²	塗膜劣化
7	0.50	0.20	0.1m ²	塗膜劣化
8	0.10	0.10	0.01m ²	塗膜劣化
9	0.10	0.20	0.02m ²	塗膜劣化
10	0.05	0.70	0.04m ²	塗膜劣化
11	0.30	0.30	0.09m ²	塗膜劣化
12	0.40	0.20	0.08m ²	塗膜劣化
13	1.20	0.10	0.12m ²	塗膜劣化
爆裂・欠損・塗膜劣化			0.68m ²	

凡 例

記 号	名 称
—	ひび割れ
▨	浮 き
▧	爆裂 (爆裂・欠損・塗膜劣化)